



令和4年度
教育委員会点検・評価報告書
(令和3年度対象)

令和4年8月

春日部市教育委員会

目 次

I	はじめに	2
II	点検・評価の実施方法	3
III	点検・評価の結果	4
1	教育委員会の活動	4
	教育委員会委員の活動実績	6
2	教育委員会が管理・執行する事務（議案・報告等一覧）	7
3	教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務	14
	基本目標1 子どもが幸せに育ち、生きる力をはぐくむまち	
	政策2 知・徳・体のバランスがとれた子どもを育てるまちをつくる	
	施策1 「生きる力」を育む学校づくりの推進	15
	施策2 一人ひとりを大切にした教育の推進	21
	施策3 充実した学校環境づくりの推進	24
	政策3 思いやりの心と夢をもった青少年を育てるまちをつくる	
	施策1 青少年教育の推進	33
	基本目標3 市民が主役となって活躍し、生きがいを持てるまち	
	政策2 一人ひとりの個性と人権が尊重されるまちをつくる	
	施策1 人権を尊重するまちづくりの推進	35
	政策3 だれもが学べ、地域に生かせるまちをつくる	
	施策1 社会教育の充実	37
	施策2 生涯学習の振興	47
	政策4 文化・芸術や郷土の歴史を大切にするまちをつくる	
	施策1 文化・芸術の創造と振興	49
	施策2 郷土の歴史と文化遺産の保護と活用	51
	政策5 スポーツ・レクリエーションを楽しめるまちをつくる	
	施策1 スポーツ・レクリエーション活動の推進	54
IV	学識経験者による意見	59

I はじめに

今日、教育を取り巻く環境がめまぐるしく変化する中、地域の実情に応じた教育行政を展開していくためには、地方教育行政を中心的に執行する教育委員会がその役割を発揮し、責任を果たしていくことが改めて求められている。

春日部市教育委員会では「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」（以下、「地教行法」という。）の規定により、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表している。また、点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図っている。

本年度も、前年度実施した事務事業の点検及び評価の結果並びに学識経験者からいただいたご意見等を踏まえ、このたび、教育委員会の点検及び評価を実施し、報告書にまとめた。

春日部市教育委員会教育長		鎌	田	亨
同	教育長職務代理者	水	沼	章文
同	委員	金	森	良泰
同	委員	岡	田	新司
同	委員	秋	山	早苗

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

II 点検・評価の実施方法

1 実施方法

教育委員会の運営状況及び施策・事業の取組実績等を取りまとめ、教育委員会が自己評価を行った後、点検・評価の方法や結果について、学識経験者3人をもって組織する春日部市教育委員会事務評価委員会からご意見をいただいた。

【春日部市教育委員会事務評価委員会】

(敬称略)

委員区分	氏名	役職等
委員長	濱本 一	共栄大学教育学部学部長
委員長職務代理者	金井 俊二	元春日部市立豊春小学校長
委員	鈴木 静江	元春日部市生涯学習地域推進員

2 対象年度

令和3年度とする。

3 評価項目

評価項目については、地教行法で規定されている「教育に関する事務の管理及び執行の状況」を大きく三項目に区分し、「教育委員会の活動」、「教育委員会が管理・執行する事務」及び「教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務」の管理及び執行状況について、点検・評価を行うこととした。

① 教育委員会の活動

教育委員会の会議運営状況・公開状況等を6つの中項目に分け、教育委員会の活動状況について点検・評価を行った。

② 教育委員会が管理・執行する事務

地教行法第25条及び春日部市教育委員会教育長に対する事務委任規則第2条の規定に基づき教育委員会自らが管理・執行することとされている事務を会議ごとにまとめ、審議状況等について点検・評価を行った。

③ 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務

第2次春日部市総合振興計画において教育委員会の施策として体系づけられた施策ごとに、各事務事業の取組実績を基に今後の課題を分析、検討した上で、点検・評価を行った。

Ⅲ 点検・評価の結果

1 教育委員会の活動

(1) 教育委員会の会議運営に関すること

月1回の定例教育委員会会議を12回開催した。定例会に合わせ、市長との協議・調整を行う総合教育会議を2回実施した。

また、会議での審議をより一層充実させるため、各定例教育委員会の終了後に、各施策の説明や行事等の進捗状況の報告、意見交換を行う「教育委員会委員と執行部の勉強会」を実施し、教育課題等についての認識の共有化を図った。

(2) 教育委員会の会議の公開、保護者や地域住民への情報発信

会議の1週間前に開催案内を市ホームページに掲載した。

市ホームページに「教育委員会点検・評価報告書（令和2年度対象）」や「春日部市の教育」、「教育行政の基本方針と重点施策」を掲載したほか、教育委員会独自のホームページで情報発信を行った。

また、平成22年1月分から会議録をホームページに掲載し、公開している。

(3) 教育委員会と事務局との連携に関すること

会議開催4日前までに教育委員会委員あて議案書等を配布し、議案内容等の説明を行い、委員が事前に内容等を把握できるよう情報提供に努めた。

また、「教育委員会委員と執行部の勉強会」の実施により、事務局との連携を深めることができた。

(4) 教育委員会と市長の連携に関すること

令和3年10月に「令和3年度第1回春日部市総合教育会議」を、教育センター委員会会議室で実施し、令和4年度教育行政の重点施策について意見交換を行った。

令和4年2月に「令和3年度第2回春日部市総合教育会議」を、教育センター委員会会議室で実施し、子どもの学力向上について意見交換を行った。

(5) 教育委員会委員の自己研鑽に関すること

例年、行政視察を行い、視察終了後、勉強会において視察の意見交換を行うとともに、各種研修会や講演会に出席し、自己研鑽に努めているが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、中止や書面による対応となった。

◎教育委員会委員行政視察（中止）

◎その他の研修等

- ・ 埼玉地区教育委員会連合会総会（書面）
- ・ 埼玉県市町村教育委員会連合会総会（書面）
- ・ 埼玉県市町村教育委員会教育委員研究協議会（書面）
- ・ 埼玉地区教育委員会連合会（書面）
- ・ 東部地区教育長協議会合同研修会（中止）

(6) 教育委員会委員の学校及び教育施設訪問に関すること

例年、教育施設訪問等を行っているが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、やむなく中止した。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮しながら、学校行事（研究委嘱校研究発表会、運動会・体育祭、卒業式）や社会教育事業（春日部市美術展覧会、成人式）等に参加し、各施設を訪問した。

評 価

開かれた教育委員会として、市のホームページで春日部市の教育、教育行政の基本方針と重点施策、会議録等を公開するほか、教育委員会独自のホームページで情報発信している。今後もホームページを見る人にとって、より見やすく、分かりやすくなるよう改善を図っていきたい。

執行部との勉強会では、教育長の行動記録、教育委員会委員の各種会議報告、各施策の説明や各担当課の事務事業の進捗状況等について、報告・意見交換を行うことにより、教育長及び事務局と共通認識を持つことができた。今後も、勉強会を通じて、事務局との連携を深めるとともに、教育課題等についての理解を深めるための学習の場として活用していきたい。

市長と教育委員会の協議・調整を行う総合教育会議では、令和4年度教育行政の重点施策、子どもの学力向上について意見交換することができ、有意義であった。

行政視察や教育施設訪問については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、やむなく中止となったものが多かったが、引き続き社会情勢に注視し感染状況に留意しながら、今後、教育行政の推進に係る取組を順次再開していきたいと考えている。

教育委員会委員の活動実績

月	主な行事	主な会議
4月	○転入・新採用校長着任式 ○転入・新採用教職員着任式	○定例教育委員会 ○年度当初小・中学校長研究協議会
5月		○定例教育委員会
6月	○中学校訪問 (教科書展示会、タブレット端末を使用した授業見学)	○定例教育委員会
7月		○定例教育委員会
8月		○定例教育委員会
9月		○定例教育委員会
10月		○定例教育委員会 ○総合教育会議
11月		○定例教育委員会
12月		○定例教育委員会
1月	○21歳のつどい ○令和4年成人式	○定例教育委員会
2月		○定例教育委員会 ○総合教育会議
3月	○小中学校卒業式 (小学校8校、中学校4校)	○定例教育委員会

2 教育委員会が管理・執行する事務

地教行法第 25 条及び春日部市教育委員会教育長に対する事務委任規則第 2 条の規定により、令和 3 年度は議案 36 件について審議し、30 件の報告を受け、1 件の協議を行った。

議案・報告等一覧

<4 月定例会>

議案第 20 号 春日部市立小学校、中学校及び義務教育学校学区審議会委員の委嘱について

委員の欠員に伴う、委員の委嘱について審議した。

議案第 21 号 春日部市立図書館運営審議会委員の委嘱について

委員の欠員に伴う、委員を委嘱について審議した。

議案第 22 号 春日部市有形文化財の指定について

木造小嶋庄右衛門正重坐像を春日部市有形文化財に指定することについて審議した。

議案第 23 号 春日部市スポーツ推進審議会委員の委嘱について

委員の欠員に伴う、委員の委嘱について審議した。

報告第 12 号 春日部市学校給食費補助金交付要綱の制定について

第 3 子以上の学校給食費に相当する額の補助に伴い、新たに本要綱を制定したことについて報告を受けた。

<5 月定例会>

議案第 24 号 正善小学校校舎トイレ改修工事請負契約の締結について

6 月市議会定例会に上程する正善小学校校舎トイレ改修工事請負契約の締結について審議した。

議案第 25 号 行政手続における押印等の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

行政手続における押印等の見直しに伴い、本条例を改正することについて審議した。

議案第 26 号 春日部市文化財保護審議会への諮問について

文化財の指定に関する調査審議について、春日部市文化財保護審議会に諮問することについて審議した。

議案第 27 号 春日部市公民館運営審議会委員の委嘱について

委員の任期満了に伴う、委員の委嘱について審議した。

報告第 13 号 春日部市 21 歳のつどい実行委員会要綱の制定について

新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止した令和 3 年成人式式典に代わる、21 歳のつどいの開催に伴い、新たに本要綱を制定したことについて報告を受けた。

報告第 14 号 春日部市文化財保存活用地域計画策定庁内検討委員会要綱の制定について

て

春日部市文化財保存活用地域計画の策定に伴い、新たに本要綱を制定したことについて報告を受けた。

<6月定例会>

- 議案第 28 号 春日部市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
委員の任期満了に伴う、委員の委嘱について審議した。
- 議案第 29 号 春日部市文化財保存活用地域計画協議会委員の委嘱について
協議会の新規設置に伴う、委員の委嘱について審議した。
- 報告第 15 号 春日部市学校給食連絡協議会委員の委嘱について
委員の任期満了に伴う、委員の委嘱について報告を受けた。
- 報告第 16 号 春日部市学校給食費公会計化庁内検討委員会設置要綱の制定について
学校給食費の公会計化に伴い、新たに本要綱を制定したことについて報告を受けた。
- 報告第 17 号 春日部市立小学校、中学校及び義務教育学校の学校評議員の委嘱について
市内小・中・義務教育学校全 34 校の学校評議員の委嘱について報告を受けた。
- 報告第 18 号 春日部市立小学校、中学校及び義務教育学校の学校運営協議会委員の任命に係る専決処理について
教育長に対する事務委任規則の規定により、委員を委嘱したことについて報告を受けた。
- 報告第 19 号 春日部市視聴覚センター専門委員会委員の任命について
委員の任期満了に伴う、委員の任命について報告を受けた。
- 報告第 20 号 令和 3 年 6 月春日部市議会定例会について
令和 3 年 6 月定例市議会における教育委員会関係議案 2 件、10 人の議員からの一般質問について報告を受けた。

<7月定例会>

- 議案第 30 号 令和 3 年度春日部市一般会計（教育費）補正予算について
7 月市議会臨時会に提案する令和 3 年度春日部市一般会計補正予算に教育費補正予算を要求することについて審議した。
- 報告第 21 号 春日部市就学援助実施要綱の制定について
国の税制改正に伴い、これまでの要綱を廃止し、新たに本要綱を制定したことについて報告を受けた。
- 報告第 22 号 春日部市立小学校、中学校及び義務教育学校におけるハラスメントの防止等に関する要綱の制定について
運用の見直しに伴い、これまでの要綱を廃止し、新たに本要綱を制定したことについて報告を受けた。
- 報告第 23 号 春日部市スポーツ施設マネジメント計画について
春日部市スポーツ施設マネジメント計画を策定したことについて報告を受けた。

報告第 24 号 春日部市総合体育施設整備基本計画について
春日部市総合体育施設整備基本計画を策定したことについて報告を受けた。

協議第 1 号 令和 4 年度使用中学校用教科用図書（社会 歴史的分野）について
令和 4 年度使用中学校用教科用図書の採択について、第 21 採択地区教科用図書採択地区協議会に提出する春日部市教育委員会の意向について協議した。

<8 月定例会>

議案第 31 号 令和 3 年度教育委員会点検・評価報告書について
地教行法第 26 条第 1 項に基づき、令和 2 年度の教育委員会の事務の点検・評価を実施し、報告書としてまとめた「令和 3 年度教育委員会点検・評価報告書」について審議した。

議案第 32 号 令和 4 年度使用中学校用教科用図書（社会 歴史的分野）の採択について
第 21 採択地区教科用図書採択地区協議会において示された、令和 4 年度使用中学校用教科用図書（社会 歴史的分野）の選定結果を受けて、中学校用教科用図書（社会 歴史的分野）を採択することについて審議した。

議案第 33 号 令和 3 年度春日部市一般会計（教育費）補正予算について
9 月市議会定例会に提案する令和 3 年度春日部市一般会計補正予算に教育費補正予算を要求することについて審議した。

報告第 25 号 春日部市民間プール補助金交付要綱の制定について
県営プールの補助方式の変更に伴い、これまでの要綱を廃止し、新たに本要綱を制定したことについて報告を受けた。

報告第 26 号 春日部市民間プール利用補助事業実施要綱の制定について
県営プールの補助方式の変更に伴い、これまでの要綱を廃止し、新たに本要綱を制定したことについて報告を受けた。

報告第 27 号 春日部市県営プール利用事業実施要綱の制定について
県営プールの補助方式の変更に伴い、新たに本要綱を制定したものです。

<9 月定例会>

議案第 34 号 令和 4 年度当初春日部市立小学校、中学校及び義務教育学校教職員人事異動方針について
令和 4 年度当初春日部市立小・中学校等教職員人事異動の方針を定めることについて審議した。

議案第 35 号 令和 4 年度当初春日部市立小学校、中学校及び義務教育学校教職員人事異動方針細部事項について
令和 4 年度当初春日部市立小・中学校等教職員人事異動方針細部事項を定めることについて審議した。

報告第 28 号 春日部市立小学校、中学校及び義務教育学校における修学旅行等の中止

又は延期に係るキャンセル料等補助金交付要綱の制定について

修学旅行等が中止又は延期されたことにより生じたキャンセル料等について、補助金を交付することに伴い、新たに本要綱を制定したことについて報告を受けた。

報告第 29 号 令和 3 年第 2 回（7 月）春日部市議会臨時会について

令和 3 年 7 月臨時市議会における教育委員会関係議案 1 件について報告を受けた。

報告第 30 号 令和 3 年 9 月春日部市議会定例会について

令和 3 年 9 月定例市議会における教育委員会関係議案 2 件、請願 1 件、11 人の議員からの一般質問について報告を受けた。

<10 月定例会>

議案第 36 号 春日部市小学校、中学校及び義務教育学校の学校歯科医の委嘱について

委員の欠員に伴う、委員の委嘱について審議した。

報告第 31 号 春日部市就学援助実施要綱の制定について

様式の変更に伴い、これまでの要綱を廃止し、新たに本要綱を制定したことについて報告を受けた。

<11 月定例会>

議案第 37 号 春日部市特別職の給与に関する条例及び春日部市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部改正について

教育長の期末手当の規定の改正に伴い、本条例を改正することについて審議した。

議案第 38 号 行政財産の用途変更について

春日部市立中野小学校の行政財産の用途変更について、春日部市長と協議することについて審議した。

議案第 39 号 春日部市公民館運営審議会委員の委嘱について

委員の欠員に伴う、委員の委嘱について審議した。

議案第 40 号 令和 3 年度春日部市一般会計（教育費）補正予算について

12 月市議会定例会に提案する令和 3 年度春日部市一般会計補正予算に教育費補正予算を要求することについて審議した。

<12 月定例会>

議案第 41 号 春日部市立小学校、中学校及び義務教育学校の学校医の委嘱について

委員の欠員に伴う、委員の委嘱について審議した。

議案第 42 号 春日部市立小学校、中学校及び義務教育学校の学校薬剤師の委嘱について

委員の欠員に伴う、委員の委嘱について審議した。

報告第 32 号 史跡神明貝塚保存活用計画の認定について

史跡神明貝塚の保存活用計画が、文化庁に認定されたことについて報告を受けた。

報告第 33 号 令和 3 年 12 月春日部市議会定例会について

令和 3 年 12 月定例会市議会における教育委員会関係議案 3 件、7 人の議員からの一般質問について報告を受けた。

<1 月定例会>

報告第 1 号 春日部市立小学校、中学校及び義務教育学校における A I 型ドリルソフト検討委員会要綱の制定について

春日部市 A I 型ドリルソフト検討委員会の設置に伴い、新たに本要綱を制定したことについて報告を受けた。

<2 月定例会>

議案第 1 号 令和 3 年度春日部市一般会計（教育費）補正予算について

令和 4 年 3 月定例会市議会に提案する令和 3 年度春日部市一般会計補正予算に、教育費予算を要求することについて審議した。

議案第 2 号 令和 4 年度春日部市一般会計（教育費）予算について

令和 4 年 3 月定例会市議会に提案する令和 4 年度春日部市一般会計予算に、教育費予算を要求することについて審議した。

<3 月定例会>

議案第 3 号 令和 4 年度春日部市教育行政の基本方針・重点施策について

令和 4 年度春日部市教育行政の基本方針・重点施策を定めることについて審議した。

議案第 4 号 春日部市教育委員会事務評価委員会委員の委嘱について

委員の任期満了に伴う、委員の委嘱について審議した。

議案第 5 号 教育財産の用途廃止について

旧粕壁地区公民館の土地及び建物について、教育財産としての用途を廃止し、春日部市長に引継を行うことについて審議した。

議案第 6 号 春日部市教育委員会規則で定める申請書等の押印の見直しに伴う関係規則の整備に関する規則の制定について

規則で定める申請書等の書類への押印の廃止に伴い、本規定を制定することについて審議した。

議案第 7 号 春日部市教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する規則の一部改正について

龍 Q 館に関する事務を学校総務課から観光振興課に移管するため、本規定を改正することについて審議した。

議案第 8 号 春日部市民文化会館条例施行規則の一部改正について

様式の変更に伴い、本規則を改正することについて審議した。

議案第 9 号 春日部市立小学校、中学校及び義務教育学校の学校医及び学校歯科医の委嘱について

委員の欠員に伴う、委員の委嘱について審議した。

議案第 10 号 春日部市立図書館条例施行規則の一部改正について

様式の変更に伴い、本規則を改正することについて審議した。

- 議案第 11 号 春日部市文化財保護審議会委員の委嘱について
委員の任期満了に伴う、委員の委嘱について審議した。
- 議案第 12 号 春日部市スポーツ推進委員の委嘱について
委員の任期満了に伴う、委員の委嘱について審議した。
- 議案第 13 号 春日部市教育委員会職員の人事異動について
春日部市教育委員会会議規則第 18 条の規定により、会議を非公開とした。
- 報告第 2 号 春日部市学校給食費公会計化運用方針について
学校給食の公会計化運用方針を決定したことについて報告を受けた。
- 報告第 3 号 令和 3 年度活躍する春日部の子供たちについて
令和 3 年度に全国大会に出場した春日部市の小・中・義務教育学校の児童・生徒について報告を受けた。
- 報告第 4 号 令和 3 年度春日部市立小・中・義務教育学校教職員の人事評価について
春日部市教育委員会会議規則第 18 条の規定により、会議を非公開とした。
- 報告第 5 号 令和 4 年度当初教職員の人事異動について
春日部市教育委員会会議規則第 18 条の規定により、会議を非公開とした。
- 報告第 6 号 春日部市二十歳を祝う会実行委員会要綱の制定について
成年年齢が 18 歳に引き下げられることに伴い、これまでの要綱を廃止し、新たに本要綱を制定したことについて報告を受けた。
- 報告第 7 号 春日部市子ども読書活動推進計画策定庁内検討委員会要綱の制定について
春日部市子ども読書活動推進計画の策定に伴い、新たに本要綱を制定したことについて報告を受けた。
- 報告第 8 号 令和 4 年 3 月春日部市議会定例会について
令和 4 年 3 月定例市議会における教育委員会関係議案 3 件、10 人の議員からの一般質問について報告を受けた。

NO	議 案 内 容	件数
1	教育に関する事務の管理及び執行の基本的な方針に関すること	2 件
2	教育委員会規則その他教育委員会の定める規程の制定又は改廃に関すること	5 件
3	教育委員会事務局及び教育委員会の所管に属する教育機関の職員の任免その他の人事に関すること	2 件
4	教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関すること	2 件
5	予算その他議会の議決を経るべき議案の原案を決定すること	6 件
6	人事の一般方針を定め、懲戒を行うこと	2 件
7	法令又は条例に定めのある附属機関の委員を委嘱すること	13 件
8	文化財の指定及び解除に関すること	1 件
9	その他の議案	3 件
合 計		36 件

評 価

議案等については、法律及び規則に則って適切に付議され、遺漏なく審議を行うことができた。教育長専決処理された案件についても、的確に報告されていた。また、本年度においては定例会での協議案件が1件あり、活発な意見交換が行われた。今後も、教育行政上の課題に対して、しっかりと協議・検討を進めていくとともに、教育委員会委員自らの問題提起や自己評価も合わせ、定例会での審議を、より一層充実していきたい。

議案等の公開の可否については、春日部市教育委員会会議規則に基づき適切に決定することができた。教育委員会が管理・執行する事務について、自ら点検及び評価を行うことにより、教育委員会の活動の課題や事務事業の詳細を把握することができ、有意義であった。

点検・評価を行った結果を踏まえ、より一層市民に対する説明責任を果たしつつ、今後の教育委員会委員としての活動や教育委員会の運営に生かしていきたい。

教育を取り巻く環境の変化に対応できるよう、情報を収集するとともに、教育委員会委員としての重責を認識し、常に問題意識を持って活動していきたい。

3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務

地教行法第 25 条及び春日部市教育委員会教育長に対する事務委任規則第 2 条の規定により教育長に委任する事務について、第 2 次春日部市総合振興計画の体系に従って評価を行うこととした。

第 2 次春日部市総合振興計画では、本市の将来像「つながる にぎわう すまいるシティ 春日部」を実現するために 7 つの「まちづくりの基本目標」が定められ、目標ごとに各施策が位置づけられている。

本報告書では、基本目標 1 の「子育て・教育」を構成する 4 の施策と、基本目標 3 の「市民参加・文化・スポーツ」を構成する 6 つの施策を合わせた、10 の施策について、「令和 3 年度の主な取組」と「今後の課題」に整理し、評価を行った。また、各施策に体系づけられた事務事業の令和 3 年度実績を施策ごとに掲載した。

【第 2 次春日部市総合振興計画 前期基本計画の施策体系（抜粋）】

基本目標	政 策	施 策	掲 載 ページ
基本目標 1 子どもが幸せに育ち、生きる力をはぐくむまち	1-2 知・徳・体のバランスがとれた子どもを育てるまちをつくる	1-2-1 「生きる力」を育む学校づくりの推進	15
		1-2-2 一人ひとりを大切にしたい教育の推進	21
		1-2-3 充実した学校環境づくりの推進	24
【子育て・教育】	1-3 思いやりの心と夢をもった青少年を育てるまちをつくる	1-3-1 青少年教育の推進	33
基本目標 3 市民が主役となって活躍し、生きがいを持てるまち	3-2 一人ひとりの個性と人権が尊重されるまちをつくる	3-2-1 人権を尊重するまちづくりの推進	35
		3-3-1 社会教育の充実	37
	3-3 だれもが学べ、地域に生かせるまちをつくる	3-3-2 生涯学習の振興	47
		3-4-1 文化・芸術の創造と振興	49
	【市民参加・文化・スポーツ】	3-4 文化・芸術や郷土の歴史を大切にしたいまちをつくる	3-4-2 郷土の歴史と文化遺産の保護と活用
3-5 スポーツ・レクリエーションを楽しめるまちをつくる	3-5-1 スポーツ・レクリエーション活動の推進	54	

基本目標	1 子どもが幸せに育ち、生きる力をはぐくむまち
政策	2. 知・徳・体のバランスがとれた子どもを育てるまちをつくる
施策	1. 「生きる力」を育む学校づくりの推進

令和3年度の主な取組

- 各小・中・義務教育学校が推進している魅力ある学校づくりのための特色ある教育活動を支援し、各学校の教育実践を一層充実させるための基本計画「かすかべっ子 はぐくみプラン」の研究や事例収集を引き続き行った。また、「交流」を通して、「伝えあい 学びあい 育ちあい 思いあいがうれしい教室 うれしい学校」をめざした「春日部メソッド」の一層の浸透を図るため、指導主事が学校訪問する際に、その理念が指導に生かされているかという視点で指導を行った。
- 各学校でも感染対策を講じながら、様々な教育活動を進めてきた。
- 市内全ての児童生徒に配備した学習用端末を活用し、コロナ禍においても伝えあい学びあいを意識した学習の推進に取り組んだ。また、その成果を「春日部メソッド実践発表会」で発表させ、広く市内に周知することができた。
- 臨時休業の措置を行った際には、多くの学校でオンラインによる授業配信に取り組み、児童生徒の学びを支援してきた。
- 研究委嘱の推進として、市内の23校が研究委嘱を受け、学習指導法等を研究し、児童生徒の確かな力と、主体的な態度の育成を目指した。研究発表会は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から紙面やオンラインによる研究発表会を行い、市内外へその成果と、新たな研究発表のスタイルを提示した。また、粕壁小学校は、文部科学省教育課程特例校の指定3年目となり、英語科についてさらなる研究を進めてきた。
- 小学3年生から外国語活動の授業が開始されたことに伴い、小学校においてもALTがより重要な役割を果たすようになった。ALTを年間を通して配置したことにより、授業のみならず、休み時間や行事など生活の場で英語によるコミュニケーションを図ることができた。
- 「普通学級支援助手」を全ての小・中・義務教育学校に、「特別支援学級助手」を特別支援学級が設置されている全ての小学校に配置し、個に応じた、きめ細かな支援を行い、各学校の教育活動の充実を図った。
- 児童生徒が健康で安全な生活を営めるよう自転車のマナー向上、交通事故防止、不審者対策、熱中症予防、食物アレルギー対策、アドレナリン自己注射薬・AEDの使用方法などについて、市内小・中・義務教育学校へ周知徹底を図るとともに、各学校が実施する取組を支援した。
- 平成29年度に策定した「春日部市立中学校等部活動のあり方に関する方針」の定着に向けて「部活動の意義」、「適切な運営のための体制整備」、「適切な休養日の設定」等について徹底を図った。各校においては、限られた時間で効率的な活動を行った。また、部活動指導員を市内3校に配置し、専門的な技術を持つ指導者による効果的な指導を行うとともに、教職員の負担軽減にもつながった。
- 「図書ボランティア」、「安心安全ボランティア」などの「学校応援団」をはじめとした地域人材など、地域の教育力を積極的に活用した教育活動を推進した。また「凧づくり」や「神楽」など地域の方から伝統文化を学んだり、地域の行事に児童生徒が参加したりと地域に根差した学校づくりを各校で図った。
- 各学校とも「学校だより」、「ホームページ」の充実を図り、積極的に情報発信に努めた。特に全ての学校のホームページの規格を統一し、だれからもわかりやすい内容とすることが出来た。また、学校評議員、学校運営協議会委員等と学校の教育活動について協議を行うなど、開かれた学校づくりを一層推進した。
- 平成31年4月に開校した江戸川小中学校において、特色ある教育活動として前期課程（1～6年生）の水泳授業を地域のスイミングスクールと連携して実施し、専門的な指導により泳力の向上を図った。
- 藤塚小学校において、水泳授業を地域のスイミングスクールと連携して実施し、専門的な指導により泳力の向上を図った。
- 学校プールの効率的利用に関して調査・検討を実施し、学校プールのあり方の見直し、施設の現状把握、課題の整理、今後の対応方法の検討に努めた。

今後の課題

- 「春日部市小中一貫教育及び学校再編に関する基本方針」に基づき、小中一貫教育の推進及び学校規模の適正化について、協議が調った地域から段階的に再編を検討する必要がある。
- 学習指導要領の趣旨を理解し、今後も資質・能力を身に付けられるように指導していく必要がある。同時に全ての教科における基礎的・基本的な知識・技能の習得と、その活用による思考力・判断力・表現力などの育成を目指した指導法の工夫・改善について、引き続き支援を行うとともに、「かすかべっ子 はぐくみプラン」を各小・中・義務教育学校に浸透させ、本市における教育全体の充実・発展を図っていく必要がある。
- 令和3年度も、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、多くの行事や活動が中止、縮小となった。今後も、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら、児童生徒が心身ともに健康で、自ら学ぶ意欲と社会の変化に主体的に対応できる能力の育成を目指し、各種体験活動の一層の充実を図っていく必要がある。
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮した「学校における新しい生活様式」の定着が図られているが、これを機に学校行事の精選・見直し等を行うとともに、1人1台端末等のICT環境を活用した個別最適な新たな学習指導の在り方を検討し、令和の日本型学校教育を推進していく必要がある。
- 一部の学校で導入している水泳授業を地域のスイミングスクールと連携して実施する専門指導について、他校への導入についても検討する必要がある。

評価

各学校と連携し、感染症対策を徹底しながら、子供たちの学びを進めるために、計画的に学校訪問・校内研修における指導を行い、春日部メソッドの定着及び充実に努めたことは評価できる。また、市の研究委嘱により、コロナ禍でも先行的な個別最適な学びの研究や協働的な学びの実践を進められたことは評価できる。

今後も、学習指導要領の理念を踏まえながら、児童生徒一人ひとりが「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」などを身につけ、「生きる力」を着実にはぐくむことができるよう、特色ある教育活動を展開し、魅力ある学校づくりを推進している各学校への指導と支援のさらなる充実に努めたい。市内の全ての小・中・義務教育学校において、地域の教育力を生かしながら魅力ある学校づくりのための特色ある教育活動が進められており評価できる。

また、学校プールの効率的利用に関して調査を行い、課題等を整理したことは評価できる。今後、その課題の解消に向けた対応策について、効果的な方針の策定に努めたい。

※各事務事業の実績

事務事業	令和3年度実績 (事業費・事業の内容)	担当課
教育委員会運営事務	<p>3,476千円</p> <p>以下の取組などにより、教育委員会の円滑な運営と教育委員活動の推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会会議は定例会計12回を開催（議案37件、報告29件、協議1件） ・市長との協議・調整を行う総合教育会議2回会議での審議をより一層充実させるため、各定例教育委員会終了後に、各施策の説明や行事等の進捗状況の報告、意見交換を行う「教育委員会委員と事務局の勉強会」を実施し、教育課題等についての認識の共有化を図った ・教育委員会行政視察、教育委員の学校及び教育施設訪問については、新型コロナウイルスの影響により中止 ・事務評価委員会会議3回開催、委員は3名 	学校総務課
教育総務事務	<p>15,025千円</p> <p>教育委員会の重要な施策の総合調整、組織、広報、職員の人事、サービス及び研修、庁用備品等の管理及び保管に関すること等の事務を行い、教育委員会事務局の業務運営の円滑・効率化に努めた。</p> <p>春日部市教育行政の基本を示した「春日部市の教育」を編さんし、発行した。また発行にあたっては、前年に引き続いて紙での印刷は必要最小限の部数（80冊）のみとし、その他はホームページ上で公開するとともに、電子データでの配布とすることにより、資源の節約及び経費の削減に努めた。</p> <p>教育委員会表彰制度においては、令和3年度は56名、6団体を表彰した。</p>	学校総務課
教育センター管理事務	<p>44,769千円</p> <p>教育センターは市民の生涯学習活動の支援施設をはじめ、研修施設、教育相談センター、教育委員会事務局等としての複合施設である。しかし、経年劣化により修繕箇所が増加しており、修繕においては、その度合いに応じて「施設課修繕チーム」にも協力を仰ぎながら、状態の維持を図っている。</p> <p>令和3年度は、2階教育相談センター事務室サッシ修繕（1,100千円）外16件の修繕を行い、不良箇所の早期発見、早期対応に努めた。また、清掃業務委託、建築物環境衛生管理業務委託外17件の委託等を行い、施設・設備の良好な状態の維持を図った。</p> <p>また、昼休み中の事務室の照明消灯、2機あるエレベーターのうち、1機を停止等により節電に取り組んだ。</p>	学校総務課

※各事務事業の実績

事務事業	令和3年度実績 (事業費・事業の内容)	担当課												
学校教育支援事業	154,051千円 市教委・事務所教育支援・学力向上推進担当学校訪問（各校1回）、指導主事等による学校訪問（随時）、初任者・5年・10年経験者研修、各種研修、教育研究員研究協議会、体力向上推進事業、人権教育指導資料作成、生徒指導特別委員会、就学支援委員会、特別支援教育推進事業、指導担当・教職員担当事務、学校教育だよりの発行（年2回）、環境教育資料の編集・発行、社会科副読本の編集・発行、スーパー元気・さわやかキャンペーン事業、協議会等運営事務等を実施した。 少人数指導など、児童生徒一人ひとりに応じたきめ細かな指導の充実や学校のニーズに応じるための相談員・支援員等の配置の拡充、教員研修の充実による教職員の資質向上、教育課題の解決、教育内容の充実を通して、魅力と信頼に満ちた特色ある学校づくりの推進を図ることができた。 【第2次総合振興計画前期基本計画の成果指標における目標及び経過】 <table border="1" data-bbox="391 795 1252 1008"> <thead> <tr> <th>施策の成果指標</th> <th>令和2年度末 実績</th> <th>令和3年度末 実績</th> <th>基本計画 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「伝えあい 学びあい」に取り組む授業の普及する割合 (上段:小学校 義務教育学校前期課程、 下段:中学校 義務教育学校後期課程)</td> <td>指標にかかり調査実施なし</td> <td>79.7% 77.4%</td> <td>80.0% 75.0%</td> </tr> </tbody> </table>	施策の成果指標	令和2年度末 実績	令和3年度末 実績	基本計画 目標値	「伝えあい 学びあい」に取り組む授業の普及する割合 (上段:小学校 義務教育学校前期課程、 下段:中学校 義務教育学校後期課程)	指標にかかり調査実施なし	79.7% 77.4%	80.0% 75.0%	指導課				
施策の成果指標	令和2年度末 実績	令和3年度末 実績	基本計画 目標値											
「伝えあい 学びあい」に取り組む授業の普及する割合 (上段:小学校 義務教育学校前期課程、 下段:中学校 義務教育学校後期課程)	指標にかかり調査実施なし	79.7% 77.4%	80.0% 75.0%											
中学生社会体験チャレンジ事業	364千円 例年11月上旬の3日間に、市内すべての中学1年生（義務教育学校7年生を含む）が、市内約400箇所の事業所で職業体験、福祉体験を行っているが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、事業所における体験活動は中止とし、各学校が行った代替の取組を支援した。 未来の春日部を担う生徒が、地域や学校の実態に応じ、様々な職場での体験活動を行うことにより、多くの人々とのふれあいを通して、望ましい勤労観、職業観、社会性、自立心を育むことは、大きな意義があるが、実施方法等、本事業の在り方については、検討する必要がある。	指導課												
各種大会児童・生徒派遣補助金	3,262千円 優秀な成績で、春日部市や地区の代表、県の代表として関東大会や全国大会に出場する際の経費の一部を補助することにより、各学校における各種スポーツ及び文化活動の振興を図ることができた。 【関東大会及び全国大会への出場件数】 <table border="1" data-bbox="391 1742 1252 1904"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>関東大会</td> <td>12件</td> <td>0件</td> <td>9件</td> </tr> <tr> <td>全国大会</td> <td>7件</td> <td>0件</td> <td>6件</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症により大会が中止</p>		令和元年度	令和2年度	令和3年度	関東大会	12件	0件	9件	全国大会	7件	0件	6件	指導課
	令和元年度	令和2年度	令和3年度											
関東大会	12件	0件	9件											
全国大会	7件	0件	6件											

※各事務事業の実績

事務事業	令和3年度実績 (事業費・事業の内容)	担当課								
英語指導助手 招致事業	<p>51,975千円</p> <p>英語指導助手を市内中学校及び義務教育学校に各1名（大規模校には2名）配置し、小学校へも計画的に訪問した。また、小学校専属で訪問するALTを3名配置した。英語指導助手は、小・中・義務教育学校の英語の授業における発音指導、会話練習、国際理解活動の授業における会話練習等を支援した。また、児童生徒の英語によるコミュニケーション能力の育成を図ることができた。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、市主催の国際理解活動はオンラインで行い、家族みんなで国際交流に親しむ取組となった。</p> <p>【第2次総合振興計画前期基本計画の成果指標における目標及び経過】</p> <table border="1" data-bbox="392 640 1254 853"> <thead> <tr> <th>施策の成果指標</th> <th>令和2年度末 実績</th> <th>令和3年度末 実績</th> <th>基本計画 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ALT（英語指導助手）を活用した授業数の割合 <small>（上段：小学校 義務教育学校前期課程、 下段：中学校 義務教育学校後期課程）</small></td> <td>33.0% 25.0%</td> <td>39.8% 29.9%</td> <td>20.0% 25.0%</td> </tr> </tbody> </table>	施策の成果指標	令和2年度末 実績	令和3年度末 実績	基本計画 目標値	ALT（英語指導助手）を活用した授業数の割合 <small>（上段：小学校 義務教育学校前期課程、 下段：中学校 義務教育学校後期課程）</small>	33.0% 25.0%	39.8% 29.9%	20.0% 25.0%	指導課
施策の成果指標	令和2年度末 実績	令和3年度末 実績	基本計画 目標値							
ALT（英語指導助手）を活用した授業数の割合 <small>（上段：小学校 義務教育学校前期課程、 下段：中学校 義務教育学校後期課程）</small>	33.0% 25.0%	39.8% 29.9%	20.0% 25.0%							
市教育研究会 補助金	<p>469千円</p> <p>教職員の資質向上を目的に組織された春日部市教育研究会に対して、各教科等の部会での授業研究会や研修会等の活動に補助を行った。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、各種行事が中止となったため、補助する場面は少なかったが、魅力ある教育活動、魅力ある学校づくりを支援し、研究会の充実・発展、教職員の資質向上を図ることができた。</p>	指導課								
保健衛生事務	<p>84,283千円</p> <p>学校保健安全法に定められた児童・教職員の健康衛生管理と日本スポーツ振興センターの保険給付事務を行った。 児童生徒健康診断4～10月（全児童生徒対象） 教職員健康診断8月（全教職員対象）等 災害共済給付件数：1,902件（令和2年：1,628件）</p> <p>医療関係機関との連携を密にし、児童生徒、教職員の健康増進を図るとともに、保険給付等の円滑な執行を図ることができた。</p>	指導課								

※各事務事業の実績

事務事業	令和3年度実績 (事業費・事業の内容)	担当課																																
<p>特色ある教育 推進事業</p>	<p>22,810千円</p> <p>春日部市教育委員会の研究委嘱校として、市内小・中学校19校のほか、情報教育、コミュニティスクールを先進的に研究する学校4校をモデル校として委嘱した。</p> <p>小学校に小学校英語指導助手を派遣し、授業の一層のレベルアップを図り、外国語活動や英語教育の充実を図った。令和3年11月には、ALTと児童・生徒がオンラインで英会話を楽しみ、異文化を知るための「カスカベ・インターナショナル・フレンドシップ・デイ」を開催した。</p> <p>市内硬筆展、市内科学展、市内美術展、市内書きぞめ展は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、オンラインによる開催としたが、今後も、様々な形態で子供たちの作品を多くの人々に紹介するよう検討していく。音楽会等は開催しなかったが、今後も、引き続き、地域人材活用事業として、音楽会や発表会での楽器運搬料の補助を行い、各学校の地域に根ざした学校づくりを支援していく。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により制限はあったが、学校が工夫をし、魅力ある学校づくりのための特色ある教育活動の充実を図ることができた。</p> <p>【各種展示会への来場者数】</p> <table border="1" data-bbox="391 954 1252 1220"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市内硬筆展</td> <td>4209人</td> <td>オンライン開催</td> <td>オンライン開催</td> </tr> <tr> <td>市内科学展</td> <td>1212人</td> <td>オンライン開催</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>市内美術展</td> <td>3855人</td> <td>オンライン開催</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>市内書きぞめ展</td> <td>2935人</td> <td>オンライン開催</td> <td>オンライン開催</td> </tr> </tbody> </table> <p>【春日部市教育委員会の研究委嘱校数】</p> <table border="1" data-bbox="391 1323 1252 1482"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>モデル校</td> <td>5校</td> <td>2校</td> <td>4校</td> </tr> <tr> <td>教科等研究委嘱校</td> <td>16校</td> <td>21校</td> <td>19校</td> </tr> </tbody> </table>		令和元年度	令和2年度	令和3年度	市内硬筆展	4209人	オンライン開催	オンライン開催	市内科学展	1212人	オンライン開催	中止	市内美術展	3855人	オンライン開催	中止	市内書きぞめ展	2935人	オンライン開催	オンライン開催		令和元年度	令和2年度	令和3年度	モデル校	5校	2校	4校	教科等研究委嘱校	16校	21校	19校	<p>指導課</p>
	令和元年度	令和2年度	令和3年度																															
市内硬筆展	4209人	オンライン開催	オンライン開催																															
市内科学展	1212人	オンライン開催	中止																															
市内美術展	3855人	オンライン開催	中止																															
市内書きぞめ展	2935人	オンライン開催	オンライン開催																															
	令和元年度	令和2年度	令和3年度																															
モデル校	5校	2校	4校																															
教科等研究委嘱校	16校	21校	19校																															
<p>活躍する春日部の子もたちPR活動</p>	<p>0千円</p> <p>春日部市役所や、春日部市教育センター、庄和総合支所等のロビーに、市内の児童生徒の作品や活躍する様子の写真などを掲示し、広く春日部市民に広報することで、各学校の特色ある学校づくりを支援した。</p> <p>主な掲示内容（作品）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内書きぞめ展の児童生徒の作品 ・各種大会で活躍する児童生徒の写真 ・地域の伝統文化を継承する児童生徒活動写真 ・スーパー元気さわやか集会の活動報告書 	<p>指導課</p>																																

基本目標	1 子どもが幸せに育ち、生きる力をはぐくむまち
政策	2. 知・徳・体のバランスがとれた子どもを育てるまちをつくる
施策	2. 一人ひとりを大切にした教育の推進

令和3年度の主な取組

- 教育相談センターに臨床心理士、学校心理士、スクールソーシャルワーカー、相談員を配置するなど、相談体制の充実を図っている。必要に応じて、関係各課、関係機関と連携を図り、適切な支援につなげるようにしている。また、各中学校においてもさわやか相談員及び地域教育相談員を配置し、一人ひとりに寄り添った相談活動を行っている。
- ノーマライゼーションの理念に基づく教育の推進のため、特別な支援が必要な児童生徒に対し、適切な支援を行うための「巡回相談」や「支援籍学習」等を実施した。また、「就学支援委員会」の開催、「特別支援教育推進協議会」の運営など、児童生徒一人ひとりのニーズに応じた、きめ細かな教育の推進を図った。医療的ケア児に対する支援については、関係機関と連携を図りながら実施している。
- 「春日部市いじめ防止条例」に定められている、いじめの防止等のための対策を推進するために「春日部市いじめ問題対策連絡協議会」を開催し、学校、関係機関等が連携し情報交換を行った。さらに、「春日部市いじめ問題対策調査委員会」を開催し、専門的な見地から意見を伺った。
- いじめの早期発見、解消に向け、保護者、地域の方々の協力を得ながら、市内小・中・義務教育学校で「スーパー元気・さわやかキャンペーン」を行い、学校・家庭・地域が一体となっていじめを生まない土壌づくりをめざした。
- いじめや不登校など、学校生活の不安や悩みの解消に向け、臨床心理士や学校心理士などの専門家を含む「こころのサポートチーム」を組織し、学校訪問を実施するなど、相談体制を拡充し、問題の未然防止や早期発見を図った。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、毎年行っている「特別支援教育セミナー」は、中止としたが、不登校に悩む児童生徒やその保護者の一助となる「不登校を考えるシンポジウム」については、オンラインで実施した。
- 登校支援指導教室「ステップ教室」、適応指導教室「そよかぜ」、「すくすく」において不登校の児童生徒への支援を行った。
- 特別な配慮を要する児童生徒への理解を深め、適切な指導・支援ができるよう教職員の研修を実施した。
- ヤングケアラーに関する県発行のリーフレット等を活用し、学校職員のヤングケアラーに対する理解を深めた。
- 学校における人権教育について、教職員が正しい知識と理解にもとづき指導できるように、教職経験年数が少ない教職員を中心に、人権教育研修会を行った。

今後の課題

- 教育相談センター及び各学校、医療、福祉との連携を強化し、一人ひとりの状況に応じた相談体制のさらなる充実を図る必要がある。
- SNSによる悪口等のいじめが少なからず起きている。周囲が気づきにくいこともあるため、学校での啓発教室の実施やネット利用標準ルールの周知活動を支援するとともに、家庭や地域と連携し早期発見・早期対応できる組織体制を整える必要がある。
- 不登校児童生徒の出現率が増加の傾向にあるため、これまで以上に児童生徒一人ひとりに寄り添ったきめ細かな指導を充実させていく必要がある。

評価

本市では、教育相談センターに専門的な資格を持つ心理士や相談員を配置するなどして、相談体制の拡充や特別支援教育の充実を図り、児童生徒一人ひとりの状況に応じたきめ細かな対応を進めていることは評価できる。

特別支援学級の設置率が100%となり「多様な学びの場」の充実が図られたことは評価できる。

「こころのサポートチーム」による学校訪問も年々回数を増やし、いじめ・不登校等の解消のための支援が進められたこと、「春日部市いじめ問題対策連絡協議会」の取組の充実が図られ、いじめの防止等のための具体的な取組が進んでいることなど、それぞれの課題に応じた施策を講じ成果をあげたことは評価できる。

今後も、児童生徒それぞれの状況に応じたきめ細かな対応を継続し、いじめ・不登校問題の解消・未然防止や、適切な就学支援に努め、一人ひとりを大切にした教育をさらに推進し、豊かな人間性や社会性のさらなる育成に努めたい。

※各事務事業の実績

事務事業	令和3年度実績 (事業費・事業の内容)	担当課																						
いじめ防止対策推進事業	<p>78千円</p> <p>令和3年11月・2月に「春日部市いじめ問題対策連絡協議会」を開催し、青少年関係者、関係機関、関係各課等から、いじめの防止等のための対策及び情報交換のための会議を行った。</p> <p>さらに、令和3年3月には、学識経験者、弁護士、医師を委員とする「春日部市いじめ問題対策調査委員会」を開催し、いじめの防止等のための対策について専門的な意見をまとめ、市として、今後の子供たちの取組や保護者・地域との連携について、協議した。</p> <p>【いじめ認知件数】</p> <table border="1" data-bbox="391 640 1252 904"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">いじめ認知件数 (解消率)</td> <td>小学校 義務教育学校前期課程</td> <td>95件 (83.2%)</td> <td>76件 (80.3%)</td> </tr> <tr> <td>中学校 義務教育学校後期課程</td> <td>45件 (88.9%)</td> <td>30件 (73.3%)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※いじめの半数以上が「冷やかし・悪口」</p>			令和2年度	令和3年度	いじめ認知件数 (解消率)	小学校 義務教育学校前期課程	95件 (83.2%)	76件 (80.3%)	中学校 義務教育学校後期課程	45件 (88.9%)	30件 (73.3%)	指導課											
		令和2年度	令和3年度																					
いじめ認知件数 (解消率)	小学校 義務教育学校前期課程	95件 (83.2%)	76件 (80.3%)																					
	中学校 義務教育学校後期課程	45件 (88.9%)	30件 (73.3%)																					
教育相談センター運営事業	<p>8,202千円</p> <p>教育相談センター、適応指導教室大沼分館、適応指導教室庄和分館の3館において、教育相談活動や不登校児童生徒の自立を支援する活動を行っている。</p> <p>相談は面接や電話によるもので、のべ回数は3館合計で3,181回である。一人の相談者に継続して対応するケースも多い。</p> <p>相談内容は、性格行動に関すること、次いで養育・家庭問題に関することが多い。</p> <p>適応指導教室通室生徒数は、大沼分館18名、庄和分館6名で、約5割の生徒が、学校への完全復帰または部分復帰をしている。</p> <p>市民に開かれた相談機関として、子どもたちの健全な育成と家庭の教育力の向上を図った。学校に行きたいが、心理的な理由により学校に行くことができない心因性の不登校や学校だけの関わりでは難しい長期化した不登校、社会性が不足しており、小集団活動が必要とされる児童生徒に対する指導や支援を通して、不登校の解消と学校復帰の一助となった。一方で令和2年度と令和3年度の不登校の出現率を比較すると、中学校は3.35%から4.70%で増加、小学校は0.69%から0.94%で微増となり、今後も不登校の解消に努める。</p> <p>特別支援学級の設置率については、全校配置となり、令和3年度は100%となった。</p> <p>【第2次総合振興計画前期基本計画の成果指標における目標及び経過】</p> <table border="1" data-bbox="391 1691 1252 1854"> <thead> <tr> <th colspan="2">施策の成果指標</th> <th>令和2年度末実績</th> <th>令和3年度末実績</th> <th>基本計画目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">不登校児童生徒の出現率</td> <td>小学校 義務教育学校前期課程</td> <td>0.69%</td> <td>0.94%</td> <td>0.12%</td> </tr> <tr> <td>中学校 義務教育学校後期課程</td> <td>3.35%</td> <td>4.70%</td> <td>2.21%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【特別支援学級の設置率】</p> <table border="1" data-bbox="391 1955 1252 2063"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別支援学級の設置率</td> <td>94.1%</td> <td>97.1%</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table>	施策の成果指標		令和2年度末実績	令和3年度末実績	基本計画目標値	不登校児童生徒の出現率	小学校 義務教育学校前期課程	0.69%	0.94%	0.12%	中学校 義務教育学校後期課程	3.35%	4.70%	2.21%		令和元年度	令和2年度	令和3年度	特別支援学級の設置率	94.1%	97.1%	100.0%	指導課
施策の成果指標		令和2年度末実績	令和3年度末実績	基本計画目標値																				
不登校児童生徒の出現率	小学校 義務教育学校前期課程	0.69%	0.94%	0.12%																				
	中学校 義務教育学校後期課程	3.35%	4.70%	2.21%																				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度																					
特別支援学級の設置率	94.1%	97.1%	100.0%																					

※各事務事業の実績

事務事業	令和3年度実績 (事業費・事業の内容)	担当課
特別支援教育 推進事業	1,768千円 発達の課題を抱えている児童を客観的に確認するとともに、知能と学力の相関関係を見て指導に生かすことを目的に、教研式知能検査を実施した。また、発達障害の児童生徒を支援するため、特別支援教育推進チーム会議及び専門家チーム会議を実施し、サポート体制を構築した。	指導課
こころのサポ ート推進事業	3,000千円 学校訪問で、いじめ・不登校を中心に気になる児童生徒について各学校と情報交換を行い、一人ひとりの児童生徒の実態を把握した。また、いじめ・不登校に発展する可能性がある発達障害のある児童生徒について、臨床心理士、学校心理士が様子を観察し、適切な指導方法を助言することで二次障害の未然防止を図った。また、各学校と情報交換を行い、一人ひとりの児童生徒の実態を把握した。本年度は、各学校1～2回の定期訪問と、それ以外にも依頼を受けて随時訪問を行ったため、学校と十分な協議がなされた。また、福祉的な面から家庭の支援を必要とするケースについて、スクール・ソーシャル・ワーカーと学校が連携を図り、今後の支援の方針を決めていった。専門的な立場からの支援により、学校が安心して問題に取り組めるという意見をいただいた。	指導課

【こころのサポートチーム学校訪問回数】

		令和2年度	令和3年度
こころのサポート チーム学校訪問 (延べ回数)	小学校 義務教育学校前期課程	95回	85回
	中学校 義務教育学校後期課程	178回	50回

基本目標	1 子どもが幸せに育ち、生きる力をはぐくむまち
政策	2. 知・徳・体のバランスがとれた子どもを育てるまちをつくる
施策	3. 充実した学校環境づくりの推進

令和3年度の主な取組

- 学校施設の修繕をスムーズかつ効率的に実施していくため、学校から不具合の概要、写真や位置の情報をメールで受け取り、このデータを元に一元管理を行った。
- 消耗品や原材料の購入で対応可能な簡易な修繕については、施設課職員が迅速に対応した。
- 小学校の施設維持・管理のため、1校で体育館天井鉄骨塗装修繕、1校でプール修繕、14校で防球ネット修繕を実施した。
- 平成28年度にPFI事業により全学校33校（東中学校を除く）の普通教室等に設置したエアコンについて、フィルター清掃や機器の定期点検等の維持管理を行った。
- 学校環境の改善を図るため、小学校の2校で校舎トイレ改修、1校でリフレッシュ改修を実施した。
- 児童の学習環境の改善を図るため、小学校11校の特別教室及び設置要望があった特色ある教育を推進するために使用している教室にエアコン設置工事を実施した。
- 中学校の施設維持・管理のため、1校で体育館屋上防水修繕、1校で給食室屋上外壁防水修繕、12校で防球ネット修繕を実施した。
- 児童生徒等の学校環境の改善を図り、学校等の施設に求められる機能・性能を確保し長寿命化や計画的な更新を推進するため「春日部市学校施設長寿命化整備検討委員会要綱」を制定した。
- 学校において新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、国の補助事業（補助率1/2）を活用することにより、必要な消毒用アルコール等の消耗品や大型扇風機等の備品を購入した。
- 文部科学省が示すGIGAスクール構想により整備した1人1台の学習者用タブレット及び校内通信ネットワーク環境について、学習活動に支障がないよう安定稼働を図った。
- 小学校22校及び義務教育学校（前期課程）1校の学校図書館に学校図書館支援員を1人3校から4校で6グループに分け6名配置した。
蔵書の整理や本の修繕が進むとともに、季節やテーマごとの掲示物や本の紹介コーナーが充実し図書館が利用しやすくなった。また、貸出や返却がスムーズになった。
- 食に関する正しい知識と望ましい食習慣をはぐくむ食育を推進するため、担任や栄養教諭、栄養職員による家庭科や学校ファームを活用した学級活動などとの関連を図った食育授業の実施や、給食だよりの充実を図り積極的に情報発信を行うなど、実践的な取組を行い、児童生徒の健康の保持増進をはじめとする食育の充実を図った。また、衛生管理の徹底を図った。
- 学校給食に安全で豊かな地元農産物を取り入れるため、地場産米100%使用を継続した。また地場産の野菜等の使用量を増やして、地産地消の推進を図った。
- 食物アレルギーを有する児童生徒が健康で安全な生活を営めるよう、アドレナリン自己注射薬（エピペン）の使用方法などについて実技研修を行った。また、学校における課題等についての対応策について、各学校で共通理解を図った。
- 学校給食における保護者の放射能への不安を解消するため、埼玉県がさいたま市役所に設置した測定機器を利用して、購入した食材と学校ファームで採れた、給食で使用予定の野菜等の検査を行った。結果についてはすべて不検出であり、市公式ホームページで情報を公開した。
- 多子世帯の経済的な負担を軽減し、子育て環境の更なる充実を図るため、児童生徒を3人以上養育する保護者に対し、3人目以降の児童生徒の学校給食費を全額補助した。
- 就学支援の促進として、国の補助金交付要綱に準じ、市単独事業により、要保護世帯に加え、準要保護世帯に対し事業の継続を図った。また、翌年度入学予定者の保護者に対し、新入学学用品費等の入学前支給を実施した。
- 経済的に修学が困難な者に対して入学準備金、奨学金貸付事業による支援を行った。また、返還金滞納者に対し電話、文書による督促に努めた。
- 児童生徒のチャレンジ精神の向上を図り、未来を担う人財を育成するため、提案型選考による奨学金の交付と英語検定料の助成を行った。
- 通学路における安全確保のため、学校から提出された「通学路に関する要望書」に基づき、関係機関等と調整し、安全対策の円滑な実施と進捗状況の継続的な把握に努めた。
- 江戸川小中学校に学区内から通学する児童の安心安全を確保するため、スクールバスを運行した。

今後の課題

- 「第2次春日部市総合振興計画前期基本計画」では、学校環境の質的向上を図るために優先して取り組むべき事業として学校のトイレ改修事業を掲げ、平成28年度に26.4%だった洋便器率を、令和4年度までに、校舎と体育館を合わせて35.0%に引き上げることを目標としており、校舎トイレについても計画的に工事を進めていく必要がある。
- 学校施設は、昭和50年代をピークに建設が進められ、築後30年以上を経過した建物が全体の約8割となる状況にあり、施設の経年により、屋上・外壁の雨漏りやトイレなどの給排水設備の老朽化劣化対策が課題となっていることから、平成29年度に策定した春日部市学校施設長寿命化計画に基づき、不具合の発生を未然に防ぐ予防保全型の施設管理を行い、計画的な改修等を進めていく必要がある。
- 長寿命化の対象とした学校で、学習環境に求められる機能・性能を確保するため、令和3年度に制定した「春日部市学校施設長寿命化整備検討委員会要綱」に基づき関係課と十分な協議・検討対象学校の基本計画を策定する必要がある。
- 学校施設は老朽化や経年劣化が全体的に進んでおり、令和3年度は640件の修繕を行い、かかる費用も多額になっている。また、修繕には計画的に実施するものや緊急対応として行うものなど、案件が多いことから、学校と連携した修繕を進めるためメールによる連絡体制を続け計画的に修繕に取り組む必要がある。
- 小学校の理科室、図工室、家庭科室といった特別教室及び特色ある教育を推進するために使用する教室に、エアコンが設置されていない学校もあるため、猛暑の日においても扇風機を活用して授業を行っており、熱中症など児童の健康面への配慮や集中して学べる学習環境の整備をする必要がある。
- 学習者用タブレット（約1万7千台）とそれに伴う機器を、学習活動に支障なく、常に活用できる状態に維持管理していく必要がある。
- 年々増加傾向にある食物アレルギーを有する児童生徒への対応が、さらに迅速に行えるように、学校との連携を強化する必要がある。
- 通学路に関する要望事項について、学校と学務課双方で情報の共有化を図り、関係部署等と連携しながら、継続的に現地状況を把握し、計画的に安全対策を進めていく必要がある。

評価

学校施設の老朽化に伴い、修繕や工事は今後も必要と思われるので、引き続き施設の維持保全ができる組織体制を維持するとともに、平成29年度に策定された春日部市学校施設長寿命化計画に基づき、計画的な老朽化対策、長寿命化に努めていただきたい。

学校の校舎トイレについては、和便器が中心であり臭気の問題等の様々な課題があることから、児童生徒の学校環境の向上を図るとともに、避難所としての観点からも必要となる施設整備について今後も計画的に取り組んでいただきたい。

普通教室、音楽室やコンピュータ室等にはエアコンが設置されたが、設置されていない特別教室についても、児童生徒の学習環境の改善に向けて計画的な整備に取り組んでいただきたい。

学校における新型コロナウイルス感染症対策のために必要となる物品を購入し、教育活動を継続するための支援をしたことは、評価できる。

学習者用タブレット等の情報機器について、適切な保守管理に努めたい。

学校図書館については、学校図書館支援員が配置されたことによって、学校図書館の環境が整備され、児童が利用しやすくなったことは評価できる。

児童・生徒の登下校時の安全確保を目的とした、うごく子ども110番推進事業を継続するため、劣化したマグネットシートを新しくしたことは評価できる。

アレルギー検討部会でアドレナリン自己注射薬（エピペン）の実技研修を実施したことで、アナフィラキシー発現を意識した訓練ができたことは評価できる。

学校選択制度や小規模特認校制度等により、地域の実情や児童生徒の意向に配慮した区域外就学が弾力的に運用できており、学校選択の機会拡大が図られていることは評価できる。

※各事務事業の実績

事務事業	令和3年度実績 (事業費・事業の内容)	担当課												
小学校施設維持・管理事業	367,845千円 施設の法定点検及び老朽化、機能の劣化による危険箇所等の整備を行うとともに宮川小学校のプール修繕、豊野小学校西校舎屋上の防水修繕、各学校に設置されている防球ネット修繕を実施した。 これにより、児童の安全の確保及び学校環境の改善が図られた。 (消防設備保守管理業務委託外20件、施設修繕契約件数 369件)	施設課												
小学校普通教室等エアコン整備事業	17,235千円 小学校普通教室等エアコン購入費 (PFI事業に伴う平成27年度からの割賦金)	施設課												
小学校校舎トイレ改修事業	370,879千円 (うち繰越明許分310,283千円) 正善小学校、立野小学校校舎トイレにおいて洋便器の設置を含む全面的な改修工事及び八木崎小学校校舎トイレのリフレッシュ改修を実施した。 これにより、洋便器率の目標値に対し大幅にポイントを増加させ学校環境の改善が図られた。 【第2次総合振興計画前期基本計画の成果指標における目標及び経過】 <table border="1" data-bbox="416 913 1225 1061"> <thead> <tr> <th>施策の成果指標</th> <th>令和2年度末実績</th> <th>令和3年度末実績</th> <th>基本計画目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校トイレの洋便器率</td> <td>37.9%</td> <td>43.1%</td> <td>35.0%</td> </tr> </tbody> </table>	施策の成果指標	令和2年度末実績	令和3年度末実績	基本計画目標値	学校トイレの洋便器率	37.9%	43.1%	35.0%	施設課				
施策の成果指標	令和2年度末実績	令和3年度末実績	基本計画目標値											
学校トイレの洋便器率	37.9%	43.1%	35.0%											
小学校特別教室エアコン整備事業	187,198千円 (うち繰越明許分180,826千円) 小学校22校中11校の設置工事を実施し、児童の学習環境の改善が図られた。 <table border="1" data-bbox="416 1308 1225 1456"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度末実績</th> <th>令和3年度末実績</th> <th>令和4年度末予定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中学校 (11校) 義務教育学校</td> <td>12校</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>小学校 (22校)</td> <td>—</td> <td>11校</td> <td>11校</td> </tr> </tbody> </table>		令和2年度末実績	令和3年度末実績	令和4年度末予定	中学校 (11校) 義務教育学校	12校	—	—	小学校 (22校)	—	11校	11校	施設課
	令和2年度末実績	令和3年度末実績	令和4年度末予定											
中学校 (11校) 義務教育学校	12校	—	—											
小学校 (22校)	—	11校	11校											
中学校施設維持・管理事業	282,007千円 施設の法定点検及び老朽化、機能の劣化による危険箇所等の整備を行うとともに東中学校体育館の屋上防水修繕、各学校に設置されている防球ネット修繕を実施した。 これにより、生徒等の安全の確保及び学校環境の改善が図られた。 (消防設備保守管理業務委託外19件、施設修繕契約件数 271件)	施設課												
中学校普通教室等エアコン整備事業	6,663千円 中学校普通教室等エアコン購入費 (PFI事業に伴う平成27年度からの割賦金)	施設課												

事務事業	令和3年度実績 (事業費・事業の内容)	担当課
小学校給食運営事業	<p>532,277千円</p> <p>春日部地域小学校18校の学校給食の安定的な提供のため、給食調理業務委託（18校）、給食室殺菌消毒（4回）・害虫消毒（3回）、給食室給排気装置及び蛍光灯器具清掃（1回）、グリストラップ清掃（3回）、給食消耗品の補充、給食備品の買換え・修理、給食食器・食材等の衛生検査を行い、衛生管理体制の徹底や給食設備等の充実を図ることにより、年間を通して安全で安定した学校給食運営を行った。</p> <p>春日部地域の学校給食を適正かつ円滑に行うため、春日部市学校給食連絡協議会及び給食運営委員会、アレルギー対応検討部会を各1回開催した。</p> <p>放射性物質検査については、購入した食材と学校ファームで採れた、給食で使用予定の野菜等の検査を行い、すべての回で不検出であった。なお、検査結果については、市ホームページにて広く情報を公開した。</p> <p>多子世帯への学校給食費の補助を行った。【対象児童数：373人】</p>	学務課
中学校給食運営事業	<p>277,611千円</p> <p>春日部地域中学校9校の学校給食の安定的な提供のため、給食調理業務委託（9校）、給食室殺菌消毒（4回）・害虫消毒（3回）、給食室給排気装置及び蛍光灯器具清掃（1回）、グリストラップ清掃（3回）、給食消耗品の補充、給食備品の買換え・修理、給食食器・食材等の衛生検査を行い、衛生管理体制の徹底や給食設備等の充実を図ることにより、年間を通して安全で安定した学校給食運営を行った。</p> <p>春日部地域の学校給食を適正かつ円滑に行うため、春日部市学校給食連絡協議会及び給食運営委員会、アレルギー対応検討部会を各1回開催した。</p> <p>放射性物質検査については、購入した食材と学校ファームで採れた、給食で使用予定の野菜等の検査を行い、すべての回で不検出であった。なお、検査結果については、市ホームページにて広く情報を公開した。</p> <p>多子世帯への学校給食費の補助を行った。【対象生徒数：4人】</p>	学務課
給食センター運営事業	<p>355,785千円</p> <p>給食配送校 7校（庄和地域 小学校4校、中学校2校、義務教育学校1校）給食提供数 約 3,200食/日（調理業務は委託）</p> <p>庄和地域7校の安心・安全な学校給食の安定的な提供のため、適正な賄材料の購入、調理業務委託、厨房機器点検、食器等の購入、備品の買い替え・修理などを行った。</p> <p>また、給食センターの施設管理にあたっては、鼠、昆虫等の防除（毎月）、殺菌消毒（3回）、消防設備点検（2回）、定期清掃（1回）、給排水設備保守管理業務などを含む総合管理を実施した。</p> <p>給食センターの運営を適正かつ円滑に行うため、春日部市学校給食センター運営委員会を1回開催した。</p> <p>放射性物質検査については、購入した野菜の検査を行い、すべての回で不検出であった。なお、検査結果については、市ホームページにて広く情報を公開した。</p> <p>多子世帯への学校給食費の補助を行った。【対象児童生徒数：82人】</p>	学務課
学務事務	<p>1,211千円</p> <p>児童生徒の就学に関し、学校選択制度、小規模特認校制度の運用及び、必要に応じた指定校の変更等を行い、通学区域の適正かつ弾力的運用を図った。</p>	学務課

事務事業	令和3年度実績 (事業費・事業の内容)	担当課																														
通学路安全対策事業	0千円 通学路の安全を確保するため、学校、PTA、自治会及び関係機関等と連携し、通学路の安全対策の実施と進捗状況の把握を行った。 【小・中・義務教育学校からの通学路に関する要望書対応結果】 <table border="1" data-bbox="416 412 1225 658"> <thead> <tr> <th>要望のあった年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> <th>3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要望書総数</td> <td>83</td> <td>64</td> <td>103</td> <td>85</td> <td>160</td> </tr> <tr> <td>安全対策の実施・充足</td> <td>29</td> <td>27</td> <td>51</td> <td>53</td> <td>111</td> </tr> <tr> <td>検討・要望等</td> <td>46</td> <td>31</td> <td>32</td> <td>13</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>対応不可</td> <td>8</td> <td>6</td> <td>20</td> <td>19</td> <td>48</td> </tr> </tbody> </table> ※令和3年度は埼玉県が中心で進めている通学路安全総点検実施	要望のあった年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	要望書総数	83	64	103	85	160	安全対策の実施・充足	29	27	51	53	111	検討・要望等	46	31	32	13	1	対応不可	8	6	20	19	48	学務課
要望のあった年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度																											
要望書総数	83	64	103	85	160																											
安全対策の実施・充足	29	27	51	53	111																											
検討・要望等	46	31	32	13	1																											
対応不可	8	6	20	19	48																											
うごく子ども110番推進事業	50千円 市役所の公用車や市内協力団体（春日部小売酒販組合、春日部たばこ小売人組合、埼玉県石油業組合春日部支部、日本郵便株式会社春日部郵便局）の自動車等に、「うごく子ども110番」のマニュアルを配布し、ステッカーを貼付してもらい、児童・生徒の登下校時に不測の事態が発生した際の緊急連絡先・避難できる場所として安全確保を行った。 また、令和3年度においては、教育センターの公用車に対し、新デザインのマグネットシールを貼付した。	学校総務課																														
地域見守り活動の呼びかけ	0千円 防災無線において市内小・義務教育学校の児童の声で、下校時間の報告と地域の方々への見守り活動の呼びかけを行った。	指導課																														
未来を担う人材育成事業	4,734千円 児童生徒のチャレンジ精神の向上を図り、未来を担う人材を育成するため、提案型選考による奨学金の交付と英語検定料の助成を行った。 未来を育む奨学金 交付件数 8件 英語検定料助成 申請人数 779人	学務課																														
江戸川小中学校スクールバス運行事業	16,104千円 江戸川小中学校の開校に伴い、学区内の児童の登下校時の安全を確保するため、スクールバスを運行した。	学務課																														

事務事業	令和3年度実績 (事業費・事業の内容)	担当課																											
入学準備金・奨学金貸付事業	3,480千円 経済的理由により修学が困難な者に対し奨学金を貸付するとともに、その保護者に対して入学準備金の貸付を行うことにより、教育の機会均等の推進及び有用な人材の育成を図った。 貸付人数：9人 入学準備金・奨学金貸付審査委員会（5回） 入学準備金 大学等（50万円） 6件 奨学金 高校等（月1万円） 2件 奨学金 大学等（月2万円） 1件	学務課																											
小学校要保護及び準要保護就学援助事業	113,632千円 経済的理由で就学困難な児童の保護者に対し、学用品費・給食費等を支給することにより、義務教育の円滑な実施を図った。 翌年度入学予定者の保護者に対し、入学前支給を実施した。 認定者数：1,515人 《要保護96人・準要保護1,419人》 <table border="1" data-bbox="416 857 772 1104"> <thead> <tr> <th>支給項目</th> <th>支給人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学用品費・通学用品費</td> <td>1,420人</td> </tr> <tr> <td>校外活動費（日帰り）</td> <td>794人</td> </tr> <tr> <td>校外活動費（宿泊）</td> <td>231人</td> </tr> <tr> <td>新入学児童学用品費等</td> <td>74人</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="820 857 1225 1153"> <thead> <tr> <th colspan="2">支給項目</th> <th>支給人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">修学旅行費</td> <td>226人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">学校給食費</td> <td>1,418人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">医療費</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">新入学児童学用品費等（入学前支給）</td> <td>新小1</td> <td>169人</td> </tr> <tr> <td>新中1</td> <td>226人</td> </tr> </tbody> </table>	支給項目	支給人数	学用品費・通学用品費	1,420人	校外活動費（日帰り）	794人	校外活動費（宿泊）	231人	新入学児童学用品費等	74人	支給項目		支給人数	修学旅行費		226人	学校給食費		1,418人	医療費		2人	新入学児童学用品費等（入学前支給）	新小1	169人	新中1	226人	学務課
支給項目	支給人数																												
学用品費・通学用品費	1,420人																												
校外活動費（日帰り）	794人																												
校外活動費（宿泊）	231人																												
新入学児童学用品費等	74人																												
支給項目		支給人数																											
修学旅行費		226人																											
学校給食費		1,418人																											
医療費		2人																											
新入学児童学用品費等（入学前支給）	新小1	169人																											
	新中1	226人																											
小学校特別支援教育就学奨励事業	5,242千円 特別支援学級等に就学する児童及び、学校教育法施行令第22条の3に規定する障害の程度に該当する児童の保護者に対し、就学するために必要な経費の一部を補助することにより、特別支援教育の振興と保護者の経済的負担の軽減を図った。 認定者数：245人 <table border="1" data-bbox="416 1449 772 1695"> <thead> <tr> <th>補助項目</th> <th>補助人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学用品等購入費</td> <td>163人</td> </tr> <tr> <td>校外活動費（日帰り）</td> <td>97人</td> </tr> <tr> <td>校外活動費（宿泊）</td> <td>28人</td> </tr> <tr> <td>新入学児童学用品費等</td> <td>18人</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="820 1449 1176 1648"> <thead> <tr> <th>補助項目</th> <th>補助人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修学旅行費</td> <td>27人</td> </tr> <tr> <td>学校給食費</td> <td>162人</td> </tr> <tr> <td>交流学习交通費</td> <td>0人</td> </tr> </tbody> </table>	補助項目	補助人数	学用品等購入費	163人	校外活動費（日帰り）	97人	校外活動費（宿泊）	28人	新入学児童学用品費等	18人	補助項目	補助人数	修学旅行費	27人	学校給食費	162人	交流学习交通費	0人	学務課									
補助項目	補助人数																												
学用品等購入費	163人																												
校外活動費（日帰り）	97人																												
校外活動費（宿泊）	28人																												
新入学児童学用品費等	18人																												
補助項目	補助人数																												
修学旅行費	27人																												
学校給食費	162人																												
交流学习交通費	0人																												
小学校教科用図書等整備事業	8,557千円 児童の学習指導を円滑に行うとともに、学力実態を把握して効果的な指導を行うため、教師用教科書、指導書及び学力検査を整備し、教育内容の充実を図った。	学務課																											

事務事業	令和3年度実績 (事業費・事業の内容)	担当課																						
中学校要保護及び準要保護就学援助事業	<p>75,201千円</p> <p>経済的理由で就学困難な生徒の保護者に対し、学用品費・給食費等を支給することにより、義務教育の円滑な実施を図った。 認定者数:945人《要保護 64人・準要保護881人》</p> <table border="1" data-bbox="416 412 772 658"> <thead> <tr> <th>支給項目</th> <th>支給人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学用品費・通学用品費</td> <td>881人</td> </tr> <tr> <td>校外活動費（日帰り）</td> <td>268人</td> </tr> <tr> <td>校外活動費（宿泊）</td> <td>333人</td> </tr> <tr> <td>新入学生徒学用品費等</td> <td>34人</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="820 412 1176 609"> <thead> <tr> <th>支給項目</th> <th>支給人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修学旅行費</td> <td>164人</td> </tr> <tr> <td>学校給食費</td> <td>866人</td> </tr> <tr> <td>医療費</td> <td>1人</td> </tr> </tbody> </table>	支給項目	支給人数	学用品費・通学用品費	881人	校外活動費（日帰り）	268人	校外活動費（宿泊）	333人	新入学生徒学用品費等	34人	支給項目	支給人数	修学旅行費	164人	学校給食費	866人	医療費	1人	学務課				
支給項目	支給人数																							
学用品費・通学用品費	881人																							
校外活動費（日帰り）	268人																							
校外活動費（宿泊）	333人																							
新入学生徒学用品費等	34人																							
支給項目	支給人数																							
修学旅行費	164人																							
学校給食費	866人																							
医療費	1人																							
中学校特別支援教育就学奨励事業	<p>2,840千円</p> <p>特別支援学級等に就学する生徒及び、学校教育法施行令第22条の3に規定する障害の程度に該当する生徒の保護者に対し、就学するために必要な経費の一部を補助することにより、特別支援教育の振興と保護者の経済的負担の軽減を図った。 認定者数:103人</p> <table border="1" data-bbox="416 954 772 1200"> <thead> <tr> <th>補助項目</th> <th>補助人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学用品等購入費</td> <td>65人</td> </tr> <tr> <td>校外活動費（日帰り）</td> <td>25人</td> </tr> <tr> <td>校外活動費（宿泊）</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>新入学生徒学用品費等</td> <td>21人</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="820 954 1176 1252"> <thead> <tr> <th>補助項目</th> <th>補助人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修学旅行費</td> <td>12人</td> </tr> <tr> <td>学校給食費</td> <td>64人</td> </tr> <tr> <td>交流学习交通費</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>職場実習交通費</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>通学費</td> <td>0人</td> </tr> </tbody> </table>	補助項目	補助人数	学用品等購入費	65人	校外活動費（日帰り）	25人	校外活動費（宿泊）	13人	新入学生徒学用品費等	21人	補助項目	補助人数	修学旅行費	12人	学校給食費	64人	交流学习交通費	0人	職場実習交通費	0人	通学費	0人	学務課
補助項目	補助人数																							
学用品等購入費	65人																							
校外活動費（日帰り）	25人																							
校外活動費（宿泊）	13人																							
新入学生徒学用品費等	21人																							
補助項目	補助人数																							
修学旅行費	12人																							
学校給食費	64人																							
交流学习交通費	0人																							
職場実習交通費	0人																							
通学費	0人																							
中学校教科用図書等整備事業	<p>6,602千円</p> <p>生徒の学習指導を円滑に行うとともに、学力実態を把握して効果的な指導を行うため、副読本・準教科書、学力検査を整備し、教育内容の充実を図った。</p>	学務課																						
小学校運営事業	<p>409,156千円</p> <p>各学校に需用費等を予算配当し、各学校で消耗品や教材等の購入や光熱水費（ガス代）の支払いを行った。特に事業費の約半分を占める光熱水費については、新電力会社から電気を調達することにより、削減に取り組んだ。 さらに、新型コロナウイルス感染症対策のために、消耗品及び備品を購入した。主なものとして、消毒用アルコール、ペーパータオル、ハンドソープ、使い捨て手袋、大型扇風機、空気清浄器等を購入した。 また、必要な理科備品や教材等を購入し、学校教育環境の充実を図った。</p>	学校総務課																						

事務事業	令和3年度実績 (事業費・事業の内容)	担当課						
中学校運営事業	<p>243,056千円</p> <p>各学校に需用費等を予算配当し、各学校で消耗品や教材等の購入や光熱水費（ガス代）の支払いを行った。特に事業費の約半分を占める光熱水費については、新電力会社から電気を調達することにより、削減に取り組んだ。</p> <p>さらに、新型コロナウイルス感染症対策のために、消耗品及び備品を購入した。主なものとして、消毒用アルコール、ペーパータオル、ハンドソープ、使い捨て手袋、大型扇風機、空気清浄器等を購入した。</p> <p>また、必要な理科備品や教材等を購入し、学校教育環境の充実を図った。</p>	学校総務課						
課外部活動補助金	<p>534千円</p> <p>中学校生徒の課外部活動を支援するために組織された中学校育成会等7団体に対し、部活動の用具購入費等必要経費として、予算の範囲内において補助金を交付し、課外部活動の育成とともに、保護者負担の軽減を図った。</p> <p>補助率：11.7%（1校あたりの平均補助率）</p>	学校総務課						
小学校図書館整備事業	<p>17,541千円</p> <p>各学校に予算配当し、各学校で計画的に学校図書を購入した。文部科学省が定める学校図書館図書標準冊数に基づく図書整備率は、100%の目標に対し、前年度比で0.6ポイント減少し、120.0%となった。個別の学校図書館図書標準達成校は、小学校22校及び義務教育学校（前期課程）1校の全23校中21校であった。</p> <p>また、夏休み期間中の読書活動を推進するため、小学校2校において「いきいき図書室推進事業」として学校図書館の開放を行った。</p> <p>学校図書館支援員を3校から4校あたり1名ずつ配置し、学校図書館の整備・充実を図った。</p> <p>【学校図書館図書標準達成校数】</p> <table border="1" data-bbox="416 1249 1074 1402"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度末 実績</th> <th>令和3年度末 実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校図書館図書標準 達成校数</td> <td>21校/23校</td> <td>22校/23校</td> </tr> </tbody> </table>		令和2年度末 実績	令和3年度末 実績	学校図書館図書標準 達成校数	21校/23校	22校/23校	学校総務課
	令和2年度末 実績	令和3年度末 実績						
学校図書館図書標準 達成校数	21校/23校	22校/23校						
小学校情報教育推進事業	<p>301,347千円</p> <p>学習者用タブレットび校内通信ネットワーク環境の保守管理を行った。</p> <p>各学校のコンピュータ教室にパソコン・周辺機器等をリース契約し、保守管理を行った。</p> <p>学校のICT環境を整備することにより、ICT社会に対応できる人材育成に資することができた。</p>	学校総務課						

事務事業	令和3年度実績 (事業費・事業の内容)	担当課						
中学校図書館整備事業	<p>5,971千円</p> <p>各学校に予算配当し、各学校で計画的に学校図書を購入した。文部科学省が定める学校図書館図書標準冊数に基づく図書整備率は、100%の目標に対し、前年度比で4.5ポイント減少し、111.2%となった。個別の学校図書館図書標準達成校は、中学校11校及び義務教育学校（後期課程）1校の全12校中9校であった。</p> <p>【学校図書館図書標準達成校数】</p> <table border="1" data-bbox="416 510 1075 658"> <thead> <tr> <th data-bbox="416 510 770 562"></th> <th data-bbox="770 510 922 562">令和2年度末 実績</th> <th data-bbox="922 510 1075 562">令和3年度末 実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="416 562 770 658">学校図書館図書標準 達成校数</td> <td data-bbox="770 562 922 658">11校/12校</td> <td data-bbox="922 562 1075 658">9校/12校</td> </tr> </tbody> </table>		令和2年度末 実績	令和3年度末 実績	学校図書館図書標準 達成校数	11校/12校	9校/12校	学校総務課
	令和2年度末 実績	令和3年度末 実績						
学校図書館図書標準 達成校数	11校/12校	9校/12校						
中学校情報教育推進事業	<p>134,107千円</p> <p>学習者用タブレットび校内通信ネットワーク環境の保守管理を行った。</p> <p>各学校のコンピュータ教室にパソコン・周辺機器等をリース契約し、保守管理を行った。</p> <p>学校のICT環境を整備することにより、ICT社会に対応できる人材育成に資することができた。</p>	学校総務課						

基本目標	1 子どもが幸せに育ち、生きる力をはぐくむまち
政策	3. 思いやりの心と夢をもった青少年を育てるまちをつくる
施策	1. 青少年教育の推進

令和3年度の主な取組

- 青少年期は、様々な人々との交流の中で、豊かな人間性や自主性、協調性などを培う重要な時期であるが、少子化・核家族化の進行など、青少年を取り巻く環境が変化し、青少年の地域活動の機会も減少している中では、交流の機会を持ちにくくなっているため、各種団体と協力し、子ども達の交流活動・体験活動を実施した。
 - ・ 青少年の地域活動・ボランティア活動機会の創出のため、中学生を中心にボランティア手帳の配布を行い、地域活動・ボランティア活動等、人に喜ばれる活動を行った児童生徒に対して評価・表彰活動を行う学校を支援した。
 - ・ 青少年育成春日部市民会議と市・教育委員会の共催による第29回かすかべ郷土かるた大会は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。
 - ・ 子どもたちが春日部市に誇りを持ち、郷土愛を高める活動として、かすかべ郷土かるたを活用し、小学3年生を対象に郷土学習を実施した。
 - ・ 春日部市PTA連合会・青少年育成推進員協議会・春日部法人会・青少年育成春日部市民会議が連携活動実行委員会を組織し、教育委員会との共催により、親子の体験活動の機会を創出するため、連携活動事業「親子サイエンスショー」を実施した。
 - ・ 共栄大学・春日部青年会議所・教育委員会が子ども大学かすかべ実行委員会を組織し、子どもたちの知的好奇心を刺激する講義や体験活動を行う子ども大学かすかべを実施した。
 - ・ 青少年の体験活動の機会を創出するため、包括的連携協定を締結しているイオンモール春日部と共催で、日本漢字能力検定協会の事業協力を得て、「不思議な漢字洞窟から脱出しよう」イベントを実施した。
- 様々な体験活動や交流活動を行い、子ども達の心豊かな育みと地域の教育力向上を図る「放課後子ども教室推進事業」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じて実施した。
 - ・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、密を避けるために高学年と低学年に分けての実施、校庭や体育館での実施などの工夫をして放課後子ども教室を実施した。

今後の課題

- 都市化や少子化、情報化の進行、地域におけるコミュニティ意識の希薄化などにより、地域社会の中で青少年を見守る体制が十分整っていない状況であることから、地域・家庭・学校がそれぞれ期待される役割を果たす仕組みづくりが求められている。
- 地域全体で子どもたちを育むため、地域・家庭・学校が相互に連携し、社会総がかりで多様な体験や活動を行う機会を増やすことが求められている。
- 新・放課後子ども総合プランを包含した「第2期春日部市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、すべての児童に放課後等の安心・安全な居場所づくりを提供できるよう、学びの機会や内容に格差が生じない方策が必要である。

評価

青少年の地域活動・ボランティア活動機会の創出のため、ボランティア手帳を配布することにより、豊かな人間性や自主性、協調性などを培う活動を推進していることは評価できる。

青少年が体験活動をする機会が少なくなっている中、大学や関係団体と連携して「子ども大学かすかべ」などの体験活動事業を実施しただけでなく、包括的連携協定を締結している企業と連携して体験活動の機会を新たに創出したことは評価できる。

各教室で新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じて、放課後子ども教室を実施できたことは評価できる。今後においても、感染症拡大防止対策を講じながら、地域の実情に合わせて、義務教育学校を含めた市内すべての小学校において放課後子ども教室を開催し、すべての児童に放課後等の安心・安全な居場所づくりを提供できるよう努めたい。

今後も、学習やスポーツ・文化芸術、地域住民との交流等の活動機会を提供することにより、子ども達が地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりに努めたい。

※各事務事業の実績

事務事業	令和3年度実績 (事業費・事業の内容)	担当課								
青少年教育事業	129千円 ①青少年地域活動・ボランティア活動等における表彰等用紙配付枚数 ・ボランティア手帳：2,740枚 ・表彰状：5,637枚 ②小学3年生を対象にした郷土学習 ・実施学校数：21校 ③かすかべ郷土かるた大会 (新型コロナウイルス感染症の影響により中止) ④連携活動事業「親子サイエンスショー」 ・参加組数：105組 参加者数：292人 ⑤子ども大学かすかべ ・実施日数：3日 延べ参加者数：43人 ⑥青少年体験活動事業 「不思議な漢字洞窟から脱出しよう」イベント ・参加者数：104人	社会教育課								
放課後子ども教室推進事業	763千円 地域住民の参画を得て、放課後子ども教室を実施することにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進した。 ・実施教室数：8校 【第2次総合振興計画前期基本計画の成果指標における目標及び経過】 <table border="1" data-bbox="392 1061 1254 1220"> <thead> <tr> <th>施策の成果指標</th> <th>令和2年度末 実績</th> <th>令和3年度末 実績</th> <th>基本計画 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>放課後子ども教室の登録児童の割合</td> <td>1.0%</td> <td>6.6%</td> <td>30.0%</td> </tr> </tbody> </table>	施策の成果指標	令和2年度末 実績	令和3年度末 実績	基本計画 目標値	放課後子ども教室の登録児童の割合	1.0%	6.6%	30.0%	社会教育課
施策の成果指標	令和2年度末 実績	令和3年度末 実績	基本計画 目標値							
放課後子ども教室の登録児童の割合	1.0%	6.6%	30.0%							

基本目標	3 市民が主役となって活躍し、生きがいを持てるまち
政策	2. 一人ひとりの個性と人権が尊重されるまちをつくる
施策	1. 人権を尊重するまちづくりの推進

令和3年度の主な取組

- 人権は、一人ひとりが生まれながらにして持っている大切な権利であるとの認識に立ち、様々な啓発事業を実施し、人権意識の高揚を図った。
- ・公民館と連携した人権研修や小・中・義務教育学校と連携した人権作文・ポスター作成などによる人権教育の普及・啓発を実施した。
 - ・人権ポスター展の実施や人権啓発ビデオ等の貸し出しを実施した。
 - ・市長部局との連携により、LGBT等の性的少数者に関するガイドライン「多様な性に関する対応ハンドブック」の作成や市民、職員を対象とした人権同和研修等を実施した。
 - ・同和問題をはじめとしたあらゆる人権問題の早期解決に向けて、地域間の交流を通じて、地域住民の人権意識の高揚と正しい理解を図るため、埼葛12市町の連携により、「第30回埼葛人権を考えるつどい」を春日部市を会場に開催した。
 - ・春日部市人権教育推進協議会へ補助金を交付し、活動の支援を行うとともに、協議会との連携による駅頭キャンペーン等による人権啓発を実施した。

今後の課題

- 社会経済が発展する一方で、人と人との関係は希薄化・孤立化しており、あらためて「心の豊かさ」が問い直されている。同和問題や女性、子ども、高齢者、障がい者、外国人、アイヌの人々、HIV（エイズウイルス）感染者等、犯罪被害者、北朝鮮拉致被害者、刑を終え出所した人、性的指向や性同一性障がい者、LGBT等の性的少数者、ホームレスなどの人権問題が依然として存在している中で、最近では新型コロナウイルス感染症の影響による感染者や医療従事者に対する差別、ヤングケアラーなど、新たな人権問題が発生している。このため、引き続き人権意識の向上のために啓発活動を継続する必要がある。

評価

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じたうえで市民アカデミーを開催し、「人権啓発事業に参加して、人権問題についての関心や理解が深まった市民の割合」が91.1%となり、第2次春日部市総合振興計画前期基本計画の目標値に着実に近づいていることは評価できる。

市長部局との連携により作成した「多様な性に関する対応ハンドブック」に基づき、人権教育の普及・啓発に努めたい。

新型コロナウイルス感染症の影響による感染者や医療従事者に対する差別、ヤングケアラーなど新たな人権問題も発生しており、今後も差別のない社会の実現に向け、関係団体との連携を図りつつ、人権啓発の推進に努めたい。

※各事務事業の実績

事務事業	令和3年度実績 (事業費・事業の内容)	担当課								
<p>人権教育推進協議会補助金</p>	<p>621千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ①人権教育・同和教育研修の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・市民対象：11回、1,142人参加 ②人権・同和問題啓発物の広報紙への掲載 <ul style="list-style-type: none"> ・年4回市広報に「人権それは愛」を掲載（埼葛12市町共同） ③市民アカデミー <ul style="list-style-type: none"> ・R3.10.14 春日部市民文化会館小ホール 人権作文発表（4人）と人権ポスターの展示（79点） 教育講演会「今こそ、アイヌの知恵と勇気に学ぶ」73人参加 ④人権ポスター展の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・教育センター1階ホール R3.11.24～11.30 ・市役所市民ホール R3.12.1～12.7 ・庄和総合支所市民ギャラリー R3.12.8～12.17 ⑤人権週間駅頭キャンペーンの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・R3.12.3 参加者40人。人権週間PRのため啓発品3,000個を配布 ⑥人権教育・同和教育映画等の購入（DVD2本購入） <ul style="list-style-type: none"> ・「今そこにいる人と、しっかり出会うー同和問題ー」 ・「スマホは情報モラルが大切①」 ⑦人権教育・同和教育教材の貸し出し <ul style="list-style-type: none"> ・71回 2,105人 ⑧第30回埼葛人権を考えるつどい <ul style="list-style-type: none"> ・R3.10.7 春日部市民文化会館 約 2,300人参加 <p>これらの事業を通じて、市民の人権尊重意識の普及・高揚を図った。</p> <p>【第2次総合振興計画前期基本計画の成果指標における目標及び経過】</p> <table border="1" data-bbox="392 1167 1254 1379"> <thead> <tr> <th>施策の成果指標</th> <th>令和2年度末 実績</th> <th>令和3年度末 実績</th> <th>基本計画 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人権啓発事業に参加して、 人権問題についての関心や 理解が深まった市民の割合</td> <td>※ —</td> <td>91.1%</td> <td>91.7%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※新型コロナウイルス感染症の影響により、対象事業が中止となったため記載なし。</p>	施策の成果指標	令和2年度末 実績	令和3年度末 実績	基本計画 目標値	人権啓発事業に参加して、 人権問題についての関心や 理解が深まった市民の割合	※ —	91.1%	91.7%	<p>社会教育課</p>
施策の成果指標	令和2年度末 実績	令和3年度末 実績	基本計画 目標値							
人権啓発事業に参加して、 人権問題についての関心や 理解が深まった市民の割合	※ —	91.1%	91.7%							

基本目標	3 市民が主役となって活躍し、生きがいを持てるまち
政策	3. だれもが学べ、地域に生かせるまちをつくる
施策	1. 社会教育の充実
<p>令和3年度の主な取組</p> <p>○学習活動に取り組む市民の意識の高まりがある中、心豊かに充実した生活を送ることができる社会づくりが重要となっていることから、様々な事業を展開した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育関係団体事業費補助金を子ども会育成連絡協議会、ボーイスカウト連絡協議会、ガールスカウト連絡会、連合婦人会、PTA連合会、文化連合会へ交付し、活動の支援を図った。 ・社会教育委員会では、令和2年度～令和3年度の調査・研究テーマを「地域活性化につながる社会教育について」とし、調査・研究を行い提言にまとめた。 ・人権・社会同和教育研修を開催した。 ・成人式は公募委員を含む20人の実行委員会を組織して準備を進め、市民との協働により工夫をこらした式典を、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じたうえで開催した。 ・昨年中止となった成人を対象にした「21歳のつどい」を開催した。 ・公民館等の社会教育施設において、新型コロナウイルスの感染防止策を徹底しながらユーチューブなどソーシャルメディアを活用した主催事業を再開した。 <p>○「春日部市子ども読書活動推進計画」に基づき、中学校及び義務教育学校（後期）で実施していた「図書館リストラテ」を小学校及び義務教育学校（前期）にも拡充し、児童・生徒の読書意欲と関心をさらに高めた。</p> <p>また、図書館ではオンライン朗読会などウィズコロナ社会に対応した新たな事業を実施した。</p> <p>○市民の学習意欲に対応するため、地域の学習拠点となる公民館、視聴覚センター、図書館などの学習環境を整備している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の老朽化に対応するため、施設修繕を計画的に実施した。 ・家庭教育学級、視聴覚教育関係講座・教室などの事業を実施し、市民の活発な学習活動を促進した。 ・公民館だより、ホームページ、学習情報サロンなどを活用し、学習に関する情報提供を進めた。 ・新型コロナウイルス感染症対策に伴うガイドラインを制定し、対策を徹底した。 ・新型コロナウイルス感染症対応策として、空間除菌装置、トイレ洗面台に自動水栓を設置したほか、公民館内にWi-Fi環境を整備した。 ・公民館利用者が安心・安全に活動できるよう各地区公民館に防犯カメラを新設した。 <p>○旧粕壁地区公民館の解体工事が完了した。</p> <p>○視聴覚センターでは機能を生かした事業として、小学校向けに「子どもメディア体験講座」を開催し、様々なメディアを使って調べ、考え、まとめ、発表できる児童生徒の育成に努めた。</p> <p>また、市民パソコンセミナーについては新たにスマホ入門講座などを実施した。</p>	

今後の課題

- 学習活動に取り組む市民の意識の高まりがある中、市民が安心して学ぶことができるよう新型コロナウイルス感染症対策を実施したうえで、学習機会の確保及び学習成果の発表の機会を充実させることが求められている。
- 学校・家庭・地域の連携や社会教育関係団体の協力などにより、家庭・地域の教育力の向上を図ることや、市民の学習機会の確保及び学習成果の発表の機会を充実させることが重要である。
- 社会教育委員会より提出された提言書「地域活性化につながる社会教育について」を受けて、関係部署、市内小・中学校及び義務教育学校、市民等へ周知し、提言の趣旨を反映した社会教育事業の展開につなげていく必要がある。
- 図書館では、新型コロナウイルス感染症対策のための閲覧席の削減など、一部制限をしながらの開館を行ったが、来館者数や貸出点数は回復傾向にあり、今後も市民の安心・安全のため感染症対策を継続して実施する。

- 平成29年3月に公民館運営審議会より提出された意見書「春日部市公民館の方向性について」に基づいた具体的な施策の実施を図り、各種団体との連携を強化・拡充する必要がある。
- 公民館施設の多くは経年による老朽化や機能低下が進行しているため、施設の改修・建替えを適切なタイミングで実施し、良好な学習環境を維持することが重要となる。
- 近年、施設の老朽化が激しいため、市民からの施設の補修・修繕の要求が高まっている。また、市民のニーズに対応した事業の実施が望まれている。
- 市民から快適な施設利用に対する要望が高まっている。

- 視聴覚センターの貸出し機材が老朽化している。市民の貸出しニーズに対応した新しい貸出し機材の要望が高まってきている。

評価

コミュニティの希薄化が指摘される中、社会教育委員会において「地域活性化につながる社会教育について」をテーマに活用可能な地域資源などをまとめた提言を行ったことは評価できる。

また、昨年中止となった令和3年成人式式典に代わり「21歳のつどい」を開催し、人生の節目を祝福することができたことは評価できる。

学習活動拠点として、感染防止策を徹底したうえで、ユーチューブなどソーシャルメディアを活用した主催事業を再開し市民の学習機会を確保しながら、コロナ禍以前の状況に少しずつ戻りつつあること、計画的な施設修繕の実施、市民のニーズに合わせた施設改修など、市民の学習環境の向上を図ったことは評価できる。

図書館においては、オンラインイベントや電子書籍サービス「かすかべ電子図書館」の拡充など、ウィズコロナで変化する社会に対応した新たな取り組みに努めたことは評価できる。

公民館においては、利用者が安心・安全に活動できるよう各地区公民館に防犯カメラを新設したこと及び旧粕壁地区公民館解体工事が完了したことは評価できる。

引き続き、学校教育をはじめ様々な関係機関との連携を強化・拡充することにより、より一層社会教育の充実に努めたい。

今後も市民がより利用しやすい施設とするための計画的な施設修繕や利用団体の活動・学習相談体制の充実を進めたい。利用者数の減少した施設については、その要因を分析し、利用者数の向上に向けた研究を進めたい。

※各事務事業の実績

事務事業	令和3年度実績 (事業費・事業の内容)	担当課																																																																																												
	<p>292,791千円 (4-3-2 公民館運営事業 (施設維持・管理等) を含む)</p> <p>中央公民館及び各地区公民館において、各種講座や諸集会の事業を行い、市民の学習活動の促進を図った。なお、展示や講座等は前年度と事業内容が異なる場合がある。また、回数または団体数が「0」のところは新型コロナウイルス感染症の影響により中止したもの。</p> <p>○中央公民館 ※ () 2年度</p> <table border="0"> <tr><td>音楽鑑賞会</td><td>2回</td><td>350人</td><td>(165人)</td></tr> <tr><td>市民県展入選作品展</td><td>0回(日間)</td><td>-</td><td>(-)</td></tr> <tr><td>自然観察会</td><td>3回</td><td>71人</td><td>(34人)</td></tr> <tr><td>かすかべライブフェスタ</td><td>1回</td><td>106人</td><td>(102人)</td></tr> <tr><td>音響操作セミナー</td><td>1回(2日間)</td><td>10人</td><td>(9人)</td></tr> <tr><td>講堂機器操作説明会</td><td>2回</td><td>11人</td><td>(15人)</td></tr> <tr><td>教養講座(しめ縄作り)</td><td>1回</td><td>15人</td><td>(7人)</td></tr> <tr><td>16公民館合同フェスティバル</td><td>0回(0日間)</td><td>-</td><td>(-)</td></tr> <tr><td>中央公民館利用者協議会(陶芸窯利 用者のつどい)</td><td>0回</td><td>-</td><td>(-)</td></tr> <tr><td>企画展示会(障がい者作品展)</td><td>1回(6日間)</td><td>860人</td><td>(684人)</td></tr> <tr><td>(カスリーン台風水害写真展)</td><td>1回(6日間)</td><td>222人</td><td>(-)</td></tr> <tr><td>(惑星探査の最新情報)</td><td>1回(6日間)</td><td>131人</td><td>(104人)</td></tr> <tr><td>さくらまつり</td><td>0回</td><td>-</td><td>(-)</td></tr> <tr><td>キッズフェスティバル</td><td>1回</td><td>140人</td><td>(-)</td></tr> <tr><td>年少リーダー研修会</td><td>7回(7日間)</td><td>125人</td><td>(67人)</td></tr> <tr><td>サークル体験月間(実地・活動報告)</td><td>(14団体参加)</td><td>38人</td><td>(-)</td></tr> <tr><td>公民館研究大会</td><td>0回</td><td>-</td><td>(-)</td></tr> </table>	音楽鑑賞会	2回	350人	(165人)	市民県展入選作品展	0回(日間)	-	(-)	自然観察会	3回	71人	(34人)	かすかべライブフェスタ	1回	106人	(102人)	音響操作セミナー	1回(2日間)	10人	(9人)	講堂機器操作説明会	2回	11人	(15人)	教養講座(しめ縄作り)	1回	15人	(7人)	16公民館合同フェスティバル	0回(0日間)	-	(-)	中央公民館利用者協議会(陶芸窯利 用者のつどい)	0回	-	(-)	企画展示会(障がい者作品展)	1回(6日間)	860人	(684人)	(カスリーン台風水害写真展)	1回(6日間)	222人	(-)	(惑星探査の最新情報)	1回(6日間)	131人	(104人)	さくらまつり	0回	-	(-)	キッズフェスティバル	1回	140人	(-)	年少リーダー研修会	7回(7日間)	125人	(67人)	サークル体験月間(実地・活動報告)	(14団体参加)	38人	(-)	公民館研究大会	0回	-	(-)																									
音楽鑑賞会	2回	350人	(165人)																																																																																											
市民県展入選作品展	0回(日間)	-	(-)																																																																																											
自然観察会	3回	71人	(34人)																																																																																											
かすかべライブフェスタ	1回	106人	(102人)																																																																																											
音響操作セミナー	1回(2日間)	10人	(9人)																																																																																											
講堂機器操作説明会	2回	11人	(15人)																																																																																											
教養講座(しめ縄作り)	1回	15人	(7人)																																																																																											
16公民館合同フェスティバル	0回(0日間)	-	(-)																																																																																											
中央公民館利用者協議会(陶芸窯利 用者のつどい)	0回	-	(-)																																																																																											
企画展示会(障がい者作品展)	1回(6日間)	860人	(684人)																																																																																											
(カスリーン台風水害写真展)	1回(6日間)	222人	(-)																																																																																											
(惑星探査の最新情報)	1回(6日間)	131人	(104人)																																																																																											
さくらまつり	0回	-	(-)																																																																																											
キッズフェスティバル	1回	140人	(-)																																																																																											
年少リーダー研修会	7回(7日間)	125人	(67人)																																																																																											
サークル体験月間(実地・活動報告)	(14団体参加)	38人	(-)																																																																																											
公民館研究大会	0回	-	(-)																																																																																											
公民館運営事業(主催事業)	<p>○粕壁地区公民館・粕壁南公民館</p> <table border="0"> <tr><td>教養講座</td><td>0回</td><td>-</td><td>(-)</td></tr> <tr><td>婦人講座</td><td>3回</td><td>67人</td><td>(-)</td></tr> <tr><td>幼児家庭教育学級</td><td>8回</td><td>229人</td><td>(104人)</td></tr> <tr><td>社会を明るくする運動研修会</td><td>0回</td><td>-</td><td>(-)</td></tr> <tr><td>夏休み子ども体験教室(生け花と 音楽のコンサート)</td><td>1回</td><td>26人</td><td>(9人)</td></tr> <tr><td>粕壁地区体育祭</td><td>0回</td><td>-</td><td>(-)</td></tr> <tr><td>公民館フェスティバル「親子コミュニティ」</td><td>0回</td><td>-</td><td>(-)</td></tr> <tr><td>小学生期家庭教育学級</td><td>0回</td><td>-</td><td>(-)</td></tr> <tr><td>粕壁地区壮年ソフトボール大会</td><td>0回(0日間)</td><td>-</td><td>(-)</td></tr> <tr><td>コミュニティミニコンサート</td><td>0回</td><td>-</td><td>(-)</td></tr> <tr><td>子ども体験教室(料理)</td><td>0回</td><td>-</td><td>(-)</td></tr> <tr><td>利用団体代表者会議</td><td>0回</td><td>-</td><td>(-)</td></tr> <tr><td>中学生期家庭教育学級「車イスバ スケットボール」</td><td>0回</td><td>-</td><td>(-)</td></tr> <tr><td>ジュニア囲碁スクール</td><td>8回</td><td>42人</td><td>(38人)</td></tr> <tr><td>公民館だより「桐のまち」の発行</td><td>6回</td><td>16,400部/回</td><td></td></tr> <tr><td>サークル体験月間</td><td>8団体</td><td>36人</td><td>(-)</td></tr> <tr><td>かすかべカフェ</td><td>9回</td><td>100人</td><td>(72人)</td></tr> <tr><td>健康をかんがえる</td><td>5回</td><td>94人</td><td>(150人)</td></tr> <tr><td>コミセン茶屋</td><td>7回</td><td>95人</td><td>(89人)</td></tr> <tr><td>映画上映会のつどい</td><td>開催なし</td><td>-</td><td>(-)</td></tr> <tr><td>人権教育研修会</td><td>0回</td><td>-</td><td>新規</td></tr> <tr><td>音楽鑑賞会</td><td>1回</td><td>32人</td><td>新規</td></tr> <tr><td>夏休み子ども体験教室(モーターカーづくり)</td><td>1回</td><td>18人</td><td>新規</td></tr> </table>	教養講座	0回	-	(-)	婦人講座	3回	67人	(-)	幼児家庭教育学級	8回	229人	(104人)	社会を明るくする運動研修会	0回	-	(-)	夏休み子ども体験教室(生け花と 音楽のコンサート)	1回	26人	(9人)	粕壁地区体育祭	0回	-	(-)	公民館フェスティバル「親子コミュニティ」	0回	-	(-)	小学生期家庭教育学級	0回	-	(-)	粕壁地区壮年ソフトボール大会	0回(0日間)	-	(-)	コミュニティミニコンサート	0回	-	(-)	子ども体験教室(料理)	0回	-	(-)	利用団体代表者会議	0回	-	(-)	中学生期家庭教育学級「車イスバ スケットボール」	0回	-	(-)	ジュニア囲碁スクール	8回	42人	(38人)	公民館だより「桐のまち」の発行	6回	16,400部/回		サークル体験月間	8団体	36人	(-)	かすかべカフェ	9回	100人	(72人)	健康をかんがえる	5回	94人	(150人)	コミセン茶屋	7回	95人	(89人)	映画上映会のつどい	開催なし	-	(-)	人権教育研修会	0回	-	新規	音楽鑑賞会	1回	32人	新規	夏休み子ども体験教室(モーターカーづくり)	1回	18人	新規	中央公民館
教養講座	0回	-	(-)																																																																																											
婦人講座	3回	67人	(-)																																																																																											
幼児家庭教育学級	8回	229人	(104人)																																																																																											
社会を明るくする運動研修会	0回	-	(-)																																																																																											
夏休み子ども体験教室(生け花と 音楽のコンサート)	1回	26人	(9人)																																																																																											
粕壁地区体育祭	0回	-	(-)																																																																																											
公民館フェスティバル「親子コミュニティ」	0回	-	(-)																																																																																											
小学生期家庭教育学級	0回	-	(-)																																																																																											
粕壁地区壮年ソフトボール大会	0回(0日間)	-	(-)																																																																																											
コミュニティミニコンサート	0回	-	(-)																																																																																											
子ども体験教室(料理)	0回	-	(-)																																																																																											
利用団体代表者会議	0回	-	(-)																																																																																											
中学生期家庭教育学級「車イスバ スケットボール」	0回	-	(-)																																																																																											
ジュニア囲碁スクール	8回	42人	(38人)																																																																																											
公民館だより「桐のまち」の発行	6回	16,400部/回																																																																																												
サークル体験月間	8団体	36人	(-)																																																																																											
かすかべカフェ	9回	100人	(72人)																																																																																											
健康をかんがえる	5回	94人	(150人)																																																																																											
コミセン茶屋	7回	95人	(89人)																																																																																											
映画上映会のつどい	開催なし	-	(-)																																																																																											
人権教育研修会	0回	-	新規																																																																																											
音楽鑑賞会	1回	32人	新規																																																																																											
夏休み子ども体験教室(モーターカーづくり)	1回	18人	新規																																																																																											

※各事務事業の実績

事務事業	令和3年度実績 (事業費・事業の内容)			担当課		
公民館運営事業(主催事業)	○内牧地区公民館・内牧南公民館			中央公民館		
	子育てサロン(内牧プレイルーム)	10回	126人		(42人)	
	うちまき緑のコンサート	1回	80人		(-)	
	幼児家庭教育学級(パパママの子育て学級)	3回	56人		(19人)	
	避難・炊き出し・避難所運営訓練	1回	24人		(-)	
	趣味の講座	3回	32人		(37人)	
	内牧地区婦人バレーボール大会	0回	-		(-)	
	少年少女球技大会	0回	-		(-)	
	内牧ふれあい講座	3回	50人		(-)	
	青少年体験教室	0回	-		(9人)	
	家族ふれあい教室(うちまき蝶の観察会)	1回	25人		(21人)	
	内牧地区体育祭	0回	-		(-)	
	青少年体験教室(夏休み子ども納涼祭)	0回	-		(-)	
	内牧地区文化祭	0回	-		(-)	
	教養講座	2回	34人		(21人)	
	小学生期家庭教育学級	0回	-		(-)	
	うちまき南 遊楽座 ~将棋~	11回	52人		(28人)	
	公民館利用者のつどい・人権研修会	0回	-		(15人)	
	福祉大会	0回	-		(-)	
	サークル見学・体験	0団体	-		(-)	
	公民館だより「うちまき」の発行	6回	4,700部/回			
	○豊春地区公民館・豊春第二公民館				中央公民館	
	豊かな春の作品展	1回	3500人			(-)
	いきいき学級	2回	36人			(46人)
	豊春演芸のつどい	0回	-			(-)
	遊学会「親子で作ろうオリジナル万華鏡」	1回	31人			(19人)
	おもしろ科学教室	1回	25人			(14人)
	学社連携事業	1回	31人			(28人)
	上蛭田・増富・増戸地区防災訓練	1回	50人			(-)
	豊春地区体育祭	0回	-			(-)
	豊春地区公民館文化祭	0回	-			(-)
	豊春第二公民館文化祭	0回	-			(-)
	豊かな秋のアート展	1回	3600人			(-)
	小・中学生期家庭教育学級	0回	-			(-)
	PAセミナー	2回(3日間)	40人			(40人)
	公民館利用者のつどい	3回	47人			(-)
	人権問題研修会	0回	-			(-)
	とよはる音楽祭	0回	-			(-)
	小学生料理教室	0回	-			(-)
	今日からできる家具転倒防止術	0回	-			(-)
お楽しみウォーキング	1回	32人	(-)			
干支のつるし飾り	1回	10人	(13人)			
豊町自治会豊春第二公民館 合同防災訓練	1回	23人	(24人)			
高齢者向けスマホ教室	0回	-	(-)			
えんJOYトレーニング	34回	459人	(254人)			
サークル体験	0回	-	(44人)			
親子の広場	18回	344人	(220人)			
えほんの広場	9回	79人	(38人)			
オレンジカフェ	17回	112人	(80人)			
公民館だより「豊春」の発行	9回	14,000部/回				

※各事務事業の実績

事務事業	令和3年度実績 (事業費・事業の内容)			担当課			
公民館運営事業(主催事業)	○武里地区公民館・武里東公民館			中央公民館			
	防災対策事業	40回	583人		(555人)		
	あそぼうよ!	0回	-		(-)		
	サマーキッズフェスタ・キッズフェスタ	2回	91人		(-)		
	子育てサロン	8回	164人		(-)		
	いもほり!!!~みんなあつまれ!~	8回	182人		(-)		
	ふれあい教室「目指せ!星博士」	3回	57人		(-)		
	武里小学校放課後子ども教室	5回	145人		(-)		
	ふれあい教室「いこーよ!こうみんかん」	0回	-		(47人)		
	たけさとカフェ	13回	213人		(130人)		
	パソコンの操作を学ぼう!	7回	31人		(63人)		
	家庭教育講演会	0回	-		(7人)		
	幼児家庭教育学級(子育て広場)	0回	-		(25人)		
	くらしの講座	0回	-		(-)		
	武里市民センターまつり	1回(2日間)	1,022人		(-)		
	たけさとBunkaウィーク	0回	-		(1,235人)		
	趣味講座「うちdeつくろう!」	12回	29人		(35人)		
	武里地区体育祭	0回	-		(-)		
	サークルスタート	1回(通年)	2団体		(3団体)		
	日食をみてみよう!	0回	-		(-)		
	公民館利用者会議	2回	45人		(-)		
	グラウンド利用団体代表者調整会議	6回	124人		(92人)		
	人権教育研修会	2回	38人		(-)		
	オレンジカフェ「アサンテたけさと」	12回	168人		(49人)		
	オレンジカフェ	9回	179人		(-)		
	えんトレ体操サポーター養成講座	4回	23人		(-)		
	えんJOYトレーニング	34回	487人		(-)		
	教養講座「春の散策」	1回	18人		(-)		
	教養講座「夏の短期集中自習室」	1回	4人		(-)		
	公民館だより「武里」の発行	12回	17,300部/回				
		○幸松地区公民館・幸松第二公民館					
		スポーツ広場	43回			365人	(188人)
		子育てサロン	6回			53人	(35人)
		こうまつ寺子屋①②③④	4回			116人	(69人)
ボクシングエクササイズ		3回	43人	(-)			
幸松地区体育振興会各種スポーツ事業		2回	83人	(-)			
幼児家庭教育学級①②		2回	28人	(-)			
小学生サイエンス教室		0回	-	(20人)			
第67回幸松地区体育祭		0回	-	(-)			
第33回幸松ふれあい文化祭		0回(日間)	-	(-)			
小・中学生期家庭教育学級		0回	-	(-)			
小学生料理教室		0回	-	(-)			
利用者のつどい		1回	42人	(-)			
人権問題研修会		1回	42人	(-)			
むかしの遊び教室		0回	-	(-)			
こうまつ音楽祭		0回	-	(-)			
サークル体験会		1回	5人	(5人)			
オープン講座		4回	42人	(-)			
幸松地区防災のつどい		1回	98人	(-)			
はじめてのパソコン教室		0回	-	(-)			
折り紙で作るクリスマス飾り		1回	16人	(-)			
ロビー展示		12回	-	(-)			
公民館だより「ふじの里」の発行		6回	8,700部/回				

※各事務事業の実績

事務事業	令和3年度実績 (事業費・事業の内容)	担当課
公民館運営事業(主催事業)	○豊野地区公民館・藤塚公民館 公民館利用者のつどい 1回 22人 (-) 小・中学生期合同家庭教育学級 0回 - (-) 子育てふれあいサロン 12回 124人 (76人) みんなでピンポン 0回 - (-) ふれあい教室 4回 66人 (32人) チャレンジ教室 38回 410人 (162人) 必ず役立つ入門講座 1回 19人 (-) 豊野キッズフェスタ 0回 - (-) 伝統芸能講座 獅子舞見学ツアー 0回 - (-) 人権教育研修会 1回 22人 (-) 豊野地区体育祭 0回 - (-) 三世代交流スポーツフェスティバル 0回 - (-) 豊野地区文化祭 1回 106人 (-) 豊野地区文化連盟サークル体験会 0回 - (-) 豊野地区公民館ロビー展 0回 - (-) 健康を考えるつどい 1回 35人 (-) 公民館だより「とよの」の発行 12回 6,500部/回	中央公民館
	○武里南地区公民館・武里大枝公民館 クラブ・サークル連絡会 1回 43人 (-) 幼児家庭教育学級 0回 - (-) 子育てふれあいサロン 9回 173人 (36人) 小・中学生期合同家庭教育学級 0回 - (-) 人権擁護事業 1回 43人 (-) 青少年健全育成事業 3回 30人 (24人) 武里団地体育祭 0回 - (-) 武里団地文化祭 0回 - (-) レクリエーションスポーツ 35回 1,345人 (-) 教養講座 20回 423人 (6人) 体験講座 3回 22人 (-) 一知的書評合戦ービブリオバトル 1回 19人 (-) 武里団地音楽鑑賞会 0回 - (-) 高齢者安心安全教室 0回 - (-) 公民館だより「けやき」の発行 12回 6,000部/回	

※各事務事業の実績

事務事業	令和3年度実績 (事業費・事業の内容)	担当課																																																																																																				
公民館運営事業(主催事業)	○庄和地区公民館・庄和南公民館	中央公民館																																																																																																				
	<table border="0"> <tr> <td data-bbox="435 322 845 353">庄和地区市民大学</td> <td data-bbox="903 322 962 353">30回</td> <td data-bbox="1034 322 1109 353">811人</td> <td data-bbox="1182 322 1257 353">(0人)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="435 378 596 409">公民館まつり</td> <td data-bbox="916 378 962 409">0回</td> <td data-bbox="1062 378 1109 409">0人</td> <td data-bbox="1182 378 1257 409">(0人)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="435 427 802 459">公民館成果発表会「作品展示」</td> <td data-bbox="916 427 962 459">4回</td> <td data-bbox="1034 427 1109 459">124人</td> <td data-bbox="1182 427 1257 459">新規</td> </tr> <tr> <td data-bbox="435 477 842 508">公民館成果発表会「ステージ映像発表会」</td> <td data-bbox="916 477 962 508">2回</td> <td data-bbox="1046 477 1109 508">39人</td> <td data-bbox="1182 477 1257 508">新規</td> </tr> <tr> <td data-bbox="435 526 628 557">庄和地区体育祭</td> <td data-bbox="916 526 962 557">0回</td> <td data-bbox="1062 526 1109 557">0人</td> <td data-bbox="1182 526 1257 557">(0人)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="435 575 603 607">正風館音楽祭</td> <td data-bbox="916 575 962 607">0回</td> <td data-bbox="1062 575 1109 607">0人</td> <td data-bbox="1182 575 1257 607">(0人)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="435 624 603 656">子育てサロン</td> <td data-bbox="916 624 962 656">6回</td> <td data-bbox="1034 624 1109 656">150人</td> <td data-bbox="1169 624 1257 656">(36人)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="435 674 603 705">井戸端サロン</td> <td data-bbox="916 674 962 705">0回</td> <td data-bbox="1062 674 1109 705">0人</td> <td data-bbox="1182 674 1257 705">(0人)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="435 723 549 754">教養講座</td> <td data-bbox="916 723 962 754">4回</td> <td data-bbox="1046 723 1109 754">55人</td> <td data-bbox="1182 723 1257 754">(0人)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="435 772 643 804">Showaキッズぴあ</td> <td data-bbox="916 772 962 804">0回</td> <td data-bbox="1062 772 1109 804">0人</td> <td data-bbox="1182 772 1257 804">(0人)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="435 822 549 853">健康講座</td> <td data-bbox="916 822 962 853">1回</td> <td data-bbox="1046 822 1109 853">19人</td> <td data-bbox="1169 822 1257 853">(48人)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="435 871 842 902">しょうわ塾「羊毛フェルトでくまのマスコットを作ろう！」</td> <td data-bbox="916 871 962 902">1回</td> <td data-bbox="1046 871 1109 902">15人</td> <td data-bbox="1157 871 1257 902">(156人)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="435 920 576 952">人権研修会</td> <td data-bbox="916 920 962 952">1回</td> <td data-bbox="1046 920 1109 952">20人</td> <td data-bbox="1169 920 1257 952">(34人)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="435 969 683 1001">利用者団体のつどい</td> <td data-bbox="916 969 962 1001">1回</td> <td data-bbox="1046 969 1109 1001">20人</td> <td data-bbox="1169 969 1257 1001">(34人)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="435 1019 842 1081">学校開放講座「年賀状作りでパソコンの基本を学ぼう！」</td> <td data-bbox="916 1019 962 1081">1回</td> <td data-bbox="1062 1019 1109 1081">6人</td> <td data-bbox="1182 1019 1257 1081">(0人)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="435 1099 655 1131">サークル体験月間</td> <td data-bbox="916 1099 962 1131">1回</td> <td data-bbox="1046 1099 1109 1131">23人</td> <td data-bbox="1169 1099 1257 1131">(25人)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="435 1149 683 1180">夏休み子ども映画会</td> <td data-bbox="916 1149 962 1180">1回</td> <td data-bbox="1062 1149 1109 1180">3人</td> <td data-bbox="1182 1149 1257 1180">新規</td> </tr> <tr> <td data-bbox="435 1198 762 1229">ステップアップギャラリー</td> <td data-bbox="903 1198 962 1229">12回</td> <td data-bbox="1091 1198 1109 1229">-</td> <td data-bbox="1211 1198 1257 1229">(-)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="435 1247 842 1279">春日部市文化連合会庄和 文化祭</td> <td data-bbox="916 1247 962 1279">0回</td> <td data-bbox="1062 1247 1109 1279">0人</td> <td data-bbox="1182 1247 1257 1279">(0人)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="435 1296 842 1328">庄和南公民館ロビー展示イベント</td> <td data-bbox="916 1296 962 1328">0回</td> <td data-bbox="1091 1296 1109 1328">-</td> <td data-bbox="1211 1296 1257 1328">(-)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="435 1346 842 1408">庄和南公民館「大人のやさしいヨガ&ストレッチ」</td> <td data-bbox="916 1346 962 1408">2回</td> <td data-bbox="1046 1346 1109 1408">34人</td> <td data-bbox="1182 1346 1257 1408">新規</td> </tr> <tr> <td data-bbox="435 1426 842 1458">庄和南公民館「初めての手打ちそば」</td> <td data-bbox="916 1426 962 1458">2回</td> <td data-bbox="1046 1426 1109 1458">16人</td> <td data-bbox="1182 1426 1257 1458">新規</td> </tr> <tr> <td data-bbox="435 1476 842 1538">庄和南公民館「繭クラフト教室」</td> <td data-bbox="916 1476 962 1538">1回</td> <td data-bbox="1046 1476 1109 1538">10人</td> <td data-bbox="1182 1476 1257 1538">新規</td> </tr> <tr> <td data-bbox="435 1556 842 1619">庄和南公民館「氣(エネルギー)を蓄えて元気に過ごそう」</td> <td data-bbox="916 1556 962 1619">1回</td> <td data-bbox="1046 1556 1109 1619">34人</td> <td data-bbox="1182 1556 1257 1619">新規</td> </tr> <tr> <td data-bbox="435 1637 842 1668">公民館だより「しょうわ」の発行</td> <td data-bbox="916 1637 962 1668">6回</td> <td data-bbox="986 1637 1131 1668">13,500部/回</td> <td></td> </tr> </table>		庄和地区市民大学	30回	811人	(0人)	公民館まつり	0回	0人	(0人)	公民館成果発表会「作品展示」	4回	124人	新規	公民館成果発表会「ステージ映像発表会」	2回	39人	新規	庄和地区体育祭	0回	0人	(0人)	正風館音楽祭	0回	0人	(0人)	子育てサロン	6回	150人	(36人)	井戸端サロン	0回	0人	(0人)	教養講座	4回	55人	(0人)	Showaキッズぴあ	0回	0人	(0人)	健康講座	1回	19人	(48人)	しょうわ塾「羊毛フェルトでくまのマスコットを作ろう！」	1回	15人	(156人)	人権研修会	1回	20人	(34人)	利用者団体のつどい	1回	20人	(34人)	学校開放講座「年賀状作りでパソコンの基本を学ぼう！」	1回	6人	(0人)	サークル体験月間	1回	23人	(25人)	夏休み子ども映画会	1回	3人	新規	ステップアップギャラリー	12回	-	(-)	春日部市文化連合会庄和 文化祭	0回	0人	(0人)	庄和南公民館ロビー展示イベント	0回	-	(-)	庄和南公民館「大人のやさしいヨガ&ストレッチ」	2回	34人	新規	庄和南公民館「初めての手打ちそば」	2回	16人	新規	庄和南公民館「繭クラフト教室」	1回	10人	新規	庄和南公民館「氣(エネルギー)を蓄えて元気に過ごそう」	1回	34人	新規	公民館だより「しょうわ」の発行	6回	13,500部/回	
	庄和地区市民大学		30回	811人	(0人)																																																																																																	
	公民館まつり		0回	0人	(0人)																																																																																																	
	公民館成果発表会「作品展示」		4回	124人	新規																																																																																																	
	公民館成果発表会「ステージ映像発表会」		2回	39人	新規																																																																																																	
	庄和地区体育祭		0回	0人	(0人)																																																																																																	
	正風館音楽祭		0回	0人	(0人)																																																																																																	
	子育てサロン		6回	150人	(36人)																																																																																																	
	井戸端サロン		0回	0人	(0人)																																																																																																	
	教養講座		4回	55人	(0人)																																																																																																	
	Showaキッズぴあ		0回	0人	(0人)																																																																																																	
	健康講座		1回	19人	(48人)																																																																																																	
	しょうわ塾「羊毛フェルトでくまのマスコットを作ろう！」		1回	15人	(156人)																																																																																																	
	人権研修会		1回	20人	(34人)																																																																																																	
	利用者団体のつどい		1回	20人	(34人)																																																																																																	
	学校開放講座「年賀状作りでパソコンの基本を学ぼう！」		1回	6人	(0人)																																																																																																	
	サークル体験月間		1回	23人	(25人)																																																																																																	
	夏休み子ども映画会		1回	3人	新規																																																																																																	
	ステップアップギャラリー		12回	-	(-)																																																																																																	
	春日部市文化連合会庄和 文化祭		0回	0人	(0人)																																																																																																	
	庄和南公民館ロビー展示イベント		0回	-	(-)																																																																																																	
	庄和南公民館「大人のやさしいヨガ&ストレッチ」		2回	34人	新規																																																																																																	
	庄和南公民館「初めての手打ちそば」		2回	16人	新規																																																																																																	
	庄和南公民館「繭クラフト教室」		1回	10人	新規																																																																																																	
	庄和南公民館「氣(エネルギー)を蓄えて元気に過ごそう」		1回	34人	新規																																																																																																	
公民館だより「しょうわ」の発行	6回	13,500部/回																																																																																																				
※展示や講座等は前年度と事業内容が異なる場合があります。 () 2年度																																																																																																						

※各事務事業の実績

事務事業	令和3年度実績 (事業費・事業の内容)	担当課						
公民館運営事業 (施設維持・管理等)	<p>292,791千円 (4-3-1 公民館運営事業 (主催事業) を含む)</p> <p>施設数 16館 施設利用人数 中央公民館 52,606人 地区公民館 255,060人 合計 307,666人</p> <p>業務委託による維持管理 (清掃業務、警備業務、施設設備保守管理業務等 37件) 施設修繕 (空調機、消防設備等の修繕 115件) 物件修繕 (公用車、備品等の修繕 21件)</p> <p>施設設備の適正な維持管理を行い、公民館利用者に対し安全な施設利用の提供を図ることができた。</p> <p>【社会教育施設の利用件数】</p> <table border="1" data-bbox="432 685 1062 831"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度末 実績</th> <th>令和3年度末 実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>社会教育施設の利用件数 (公民館) (視聴覚センター)</td> <td>26,675件 (24,710件) (1,965件)</td> <td>38,428件 (36,176件) (2,252件)</td> </tr> </tbody> </table>		令和2年度末 実績	令和3年度末 実績	社会教育施設の利用件数 (公民館) (視聴覚センター)	26,675件 (24,710件) (1,965件)	38,428件 (36,176件) (2,252件)	中央公民館
	令和2年度末 実績	令和3年度末 実績						
社会教育施設の利用件数 (公民館) (視聴覚センター)	26,675件 (24,710件) (1,965件)	38,428件 (36,176件) (2,252件)						
公民館設備改修事業	<p>26,135千円 (内繰越明許23,220千円)</p> <p>旧粕壁地区公民館の解体工事及び中央公民館の屋上防水改修工事に伴う設計業務委託を行った。 ・中央公民館屋上防水改修工事設計業務委託</p>	中央公民館						
武里市民センター運営事業	<p>13,030千円</p> <p>武里地区公民館、高齢者福祉センター寿楽荘の2施設を管理運営するものである。 業務委託による維持管理 (清掃業務、警備委託、施設設備保守管理業務等) 利用者に対し安全な施設利用の提供を図ることができた。 武里市民センター開館日数 293日</p>	中央公民館						
正風館運営事業	<p>38,237千円</p> <p>庄和地区公民館、庄和コミュニティセンター、庄和勤労福祉センターの3施設を管理運営するものである。 業務委託による維持管理 (施設総合管理、大ホール舞台等音響保守点検業務等) 利用者に対し安全な施設利用の提供を図ることができた。 庄和市民センター開館日数 336日</p>	中央公民館						
図書館運営事業	<p>333,152千円</p> <p>市民の生涯学習の要求に応えるため図書や視聴覚資料7,681点を購入し、市民に提供した。(令和2年度購入数 20,049点) ・所蔵資料数 743,488点 (令和2年度 742,846点) ・来館者数 440,049人 (令和2年度 297,763人) ・貸出数 977,497点 (令和2年度 680,836点) 電子書籍サービス「かすかべ電子図書館」の利用を促進するため、電子書籍493冊を新たに購入した。(令和2年度購入数3,298冊) 参加人数の制限等の新型コロナウイルス感染対策を充分に行い「図書館を使った調べる学習コンクール」などの事業を実施した。 ・事業開催数 572回 参加人数 8,447人 (令和2年度実績 事業開催数 274回 参加人数 6,226人)</p>	社会教育課						

基本目標	3 市民が主役となって活躍し、生きがいを持てるまち
政策	3. だれもが学べ、地域に生かせるまちをつくる
施策	2. 生涯学習の振興

令和3年度の主な取組

- 新型コロナウイルス感染拡大により、実施予定の講座等が中止や延期となったものもあったが、マスク着用、手指消毒、ソーシャルディスタンス確保のための定員の削減等の新型コロナウイルス感染防止対策の徹底を図り、生涯学習の推進に関する様々な事業を展開した。
 - ・第2次春日部市生涯学習推進計画に基づき、実施計画関連事業を取りまとめ、全庁的な生涯学習の推進に努めた。
 - ・生涯学習市民推進員と公民館等の連携による生涯学習研究事業を実施した。
 - ・春日部市生涯学習人材情報登録制度において、個人・団体の指導者・ボランティアを登録し、生涯学習活動を支援した。
 - ・かすかべし出前講座を実施し、生涯学習人材情報登録者を講師とした「市民講師編」と、市職員を講師とした「行政編」で、市民に多様な学習機会を提供した。
 - ・生涯学習人材情報登録者を講師とした「生涯学習市民塾」を開催した。
 - ・生涯学習人材情報登録者を活用した「遊学1日体験教室」を開催し、多くの市民に体験学習の機会を提供した。
 - ・かすかべ遊学フェスティバルを実施し、生涯学習をPRした。
 - ・学習成果等が記録できる生涯学習パスポート「はるがく帳」を作成・配布し、市民の自主的な学習活動を奨励した。

今後の課題

- 第2次春日部市生涯学習推進計画の円滑な推進に努める必要がある。
- 市民の学習意欲は高く、何かを学んだり、活動してみたいと思っていることから、市民のニーズを捉えた魅力ある講座、教室を提供するとともに、大学等の開放講座、博物館や資料館等の企画展など、様々な生涯学習機会の情報を市民一人ひとりに合わせて提供する必要がある。
- 市民が学習目標や計画を立てて継続的に学習活動に取り組めるようにすることが必要である。
- 生涯学習を一層推進する上で、市民の学習成果を地域で生かすことが重要であることから、学習成果を生かすための活動の場を確保することが必要である。
- 生涯学習人材情報登録制度による登録者を増加させるとともに、登録者の活動機会を拡大させる取組が必要である。
- 生涯学習市民推進員が、公民館等と連携した事業を一層推進するための取組が必要である。
- 新型コロナウイルス感染症対策の経験を生かし、市民が安心して学習に取り組める環境を提供する必要がある。

評価

新型コロナウイルス感染拡大により、講座等の事業が中止や延期となる中、感染防止対策を徹底し、可能な限り市民への学習機会の提供を実施したことは評価できる。

今後においても、市民のニーズを捉えた講座等を企画し、市民が様々な講座等を安心して学ぶことができるよう各事業を計画的に推進していただきたい。

また、生涯学習人材情報登録者の活用機会を増やすため、生涯学習市民塾等の講座の実施方法・PR方法等を工夫し、より多くの市民が参加しやすい講座となるよう努めていただきたい。

今後も、行政・関係団体等で連携を図り、市民に生涯学習に対する意識啓発を行うとともに、市民が学習成果を生かす機会の充実を図っていただきたい。

※各事務事業の実績

事務事業	令和3年度実績 (事業費・事業の内容)	担当課												
生涯学習推進事業	<p>642千円</p> <p>春日部市生涯学習推進計画に基づき、生涯学習推進計画令和3年度実施計画関連事業を取りまとめた。</p> <p>実施計画数 388 総事業数 2,673</p> <p>春日部市生涯学習市民推進員の企画・運営により、生涯学習事業の実施、交流紙の発行を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 生涯学習研究事業 8事業 参加者 170人 (公民館等との連携事業) 生涯学習交流紙「游学」の発行 (No26、27) <p>春日部市生涯学習人材情報登録制度の登録者を活用し、市民に多様な学習機会を提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 登録数 204件 生涯学習市民塾 87講座 参加者 1,264人 游学1日体験教室 17講座 参加者 182人 <p>かすかべし出前講座を実施し、市民に多様な学習機会を提供した。</p> <p>メニュー数 249 実施 37件 参加者 2,263人</p> <p>かすかべ游学フェスティバルを実施した。</p> <p>参加事業 41事業 参加者 14,588人</p> <p>生涯学習パスポート「はるがく帳」を配布した。 499部</p> <p>【第2次総合振興計画前期基本計画の成果指標における目標及び経過】</p> <table border="1" data-bbox="391 1310 1252 1467"> <thead> <tr> <th>施策の成果指標</th> <th>令和2年度末実績</th> <th>令和3年度末実績</th> <th>基本計画目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生涯学習関連事業数</td> <td>2,518事業</td> <td>2,673事業</td> <td>2,250事業</td> </tr> <tr> <td>かすかべし出前講座依頼件数</td> <td>16件</td> <td>37件</td> <td>140件</td> </tr> </tbody> </table>	施策の成果指標	令和2年度末実績	令和3年度末実績	基本計画目標値	生涯学習関連事業数	2,518事業	2,673事業	2,250事業	かすかべし出前講座依頼件数	16件	37件	140件	社会教育課
施策の成果指標	令和2年度末実績	令和3年度末実績	基本計画目標値											
生涯学習関連事業数	2,518事業	2,673事業	2,250事業											
かすかべし出前講座依頼件数	16件	37件	140件											

基本目標	3 市民が主役となって活躍し、生きがいを持てるまち
政策	4. 文化・芸術や郷土の歴史を大切にすまちをつくる
施策	1. 文化・芸術の創造と振興

令和3年度の主な取組

- 心の豊かさが求められている中、文化芸術に対する市民の関心が高まっており、芸術を鑑賞する機会や文化芸術活動への支援が求められていることから、様々な事業を実施した。
- 公民館では、音楽鑑賞会など市民が身近に芸術文化に親しむことができる事業を展開した。
- 春日部市の芸術文化に関するホームページで情報提供などを行い、文化芸術に触れる機会と情報提供の充実を図った。
- 文化芸術団体が行う地域において優れた創作、創造等の文化芸術活動に対し、芸術文化振興事業補助金を交付し、活動の支援を図った。
- 市民文化会館については、維持補修を計画的に実施し、文化芸術団体が安心して活動できる場を提供した。
- 春日部市美術展覧会（市展）は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じたうえで2年ぶりに開催した。また、会場で作品を鑑賞できなかった人のためにホームページ上で作品を鑑賞できる「WEB市展」を開催した。
- 「彫刻のある街づくり」により設置された22体の彫刻のうち高所作業を要する1体について、専門業者による清掃・メンテナンスを行った。公募の市民ボランティア及び職員ボランティアによる清掃は、新型コロナウイルス感染拡大の影響等により中止となった。

今後の課題

- 新型コロナウイルス感染症の影響により社会に閉塞感が漂う中、市民に喜びや感動、心の安らぎをもたらすため、芸術鑑賞の機会の提供や市民の活動への支援を通じて、文化芸術の振興を図る必要がある。
- 市民の文化芸術に関する意識が全体的に高まりつつある中、文化芸術団体の相互交流の促進が必要である。
- 文化会館については、他に類似施設はなく、開設以来39年が経過した。経年により施設や設備に劣化や機能の低下がみられ、空調設備や給排水設備、舞台関係設備等に大規模改修等、抜本的な対策が必要となっている。また、大・小ホール等の吊天井は、今後、増改築を行う際に改修が必要とされている。
このような中、文化会館の大規模改修については、公共施設マネジメント基本計画に基づき吊天井への対応を進める。
あわせて、指定管理者制度の導入等、今後の管理運営方法について検討を進める。
なお、令和3年度の利用率は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための利用自粛を主たる要因として54.2%（前年度比 2.3ポイント減）となったが、今後においても一層の利用者の満足度・利便性の向上を図っていく必要がある。
- 市展については、秋の恒例イベントとして定着しており、市民が安心して出品や鑑賞ができるよう新型コロナウイルス感染症対策を講じる必要がある。

評価

市展は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じたうえで開催し、芸術鑑賞の機会の提供や市民の活動への支援に努めたことは評価できる。また、新たな試みとしてホームページ上でWEB市展を開催したことは評価できる。

さらに、市民文化会館については、計画的に改修を実施していることは、利用者の満足度を高め、利用率の向上につながるものとして評価できる。

今後も、文化芸術団体の自主的な活動の支援に努めるとともに、市民との協働による事業を推進し、様々な形で芸術文化の振興に努めたい。

市民文化会館の施設・設備の改修については、厳しい財政状況が続いているので、補助金等を活用しつつ、今後も計画的に進め、利用者の安心・安全の確保に努めたい。

※各事務事業の実績

事務事業	令和3年度実績 (事業費・事業の内容)	担当課								
市民文化会館 運営事業	<p>152,239千円</p> <p>利用者が安全かつ快適に利用できるよう、施設・設備の管理運営に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数 95,266人 (令和2年度利用者数 50,086人) ・駐車場利用台数 34,653台 (令和2年度利用台数 22,993台) <p>利用者数は前年度に比べ45,180人増加した。また、駐車場の利用台数は11,660台増加した。</p> <p>※平成28年4月1日より中央図書館利用者の駐車場使用料が1時間無料</p> <p>(1) 市民文化会館施設設備等の維持補修 市民や各種団体等の利用者が、安全かつ快適に施設を利用できるように市民文化会館の施設設備等の維持補修を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・維持補修 (吸収冷温水機2号機吸収液補充修繕ほか) <p>(2) 市民文化会館利用者サービスの充実 市民文化会館利用者の利用上や舞台演出上の相談に対する助言を充実し、利用者の満足度を高めた。また、大ホール、小ホール、展示室の催し物の情報を市ホームページやチラシ配架等で広く市民に提供し、催し物の目的が達成できるよう支援した。</p> <p>(3) 市民文化会館新型コロナウイルス感染症対策 市民や各種団体等の利用者が、安全かつ快適に施設を利用できるように新型コロナウイルス感染症対策として、トイレの手洗い水栓を自動水栓に交換した。また、空間除菌装置を会議室等へ設置した。</p> <p>【第2次総合振興計画前期基本計画の成果指標における目標及び経過】</p> <table border="1" data-bbox="392 1061 1254 1220"> <thead> <tr> <th>施策の成果指標</th> <th>令和2年度末 実績</th> <th>令和3年度末 実績</th> <th>基本計画 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市民文化会館利用率</td> <td>56.5%</td> <td>54.2%</td> <td>66.2%</td> </tr> </tbody> </table>	施策の成果指標	令和2年度末 実績	令和3年度末 実績	基本計画 目標値	市民文化会館利用率	56.5%	54.2%	66.2%	学校総務課
施策の成果指標	令和2年度末 実績	令和3年度末 実績	基本計画 目標値							
市民文化会館利用率	56.5%	54.2%	66.2%							
芸術文化振興 事業	<p>6,881千円</p> <p>①芸術文化ホームページ「かすかべ遊学」の運営 アクセス数 3,872件 イベント情報掲載数19件 後援事業 承認26事業</p> <p>②春日部市美術展覧会 (第15回) 期 日 11/16～11/21 会 場 東部地域振興ふれあい拠点施設 展示数 207点 来場者数 2,941人 (WEB市展アクセス792件)</p> <p>③彫刻清掃市民ボランティア (公募) 第1回 9/11 (中止) 第2回 3/12 (中止)</p> <p>④芸術文化振興事業補助金 交付16事業 交付額 1,710,000円</p> <p>これらの事業を通じ、市民の芸術文化活動を支援し、芸術文化活動の活性化を図るとともに、市民が身近に芸術文化に触れる機会の充実を図った。</p> <p>【第2次総合振興計画前期基本計画の成果指標における目標及び経過】</p> <table border="1" data-bbox="392 1823 1254 1933"> <thead> <tr> <th>施策の成果指標</th> <th>令和2年度末 実績</th> <th>令和3年度末 実績</th> <th>基本計画 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市展への出品数</td> <td>※ —</td> <td>173件</td> <td>400件</td> </tr> </tbody> </table> <p>※新型コロナウイルス感染症の影響により、対象事業が中止となったため記載なし。</p>	施策の成果指標	令和2年度末 実績	令和3年度末 実績	基本計画 目標値	市展への出品数	※ —	173件	400件	社会教育課
施策の成果指標	令和2年度末 実績	令和3年度末 実績	基本計画 目標値							
市展への出品数	※ —	173件	400件							

基本目標	3 市民が主役となって活躍し、生きがいを持てるまち
政策	4. 文化・芸術や郷土の歴史を大切にすまちをつくる
施策	2. 郷土の歴史と文化遺産の保護と活用

令和3年度の主な取組

- 文化財保護事業では、「木造小島庄右衛門正重坐像」1件を市有形文化財に指定した。市域の文化遺産を一体的・総合的に保存・活用するため、春日部市文化財保存活用地域計画の策定に着手した。令和3年11月19日付けで、史跡神明貝塚保存活用計画が認定され、史跡神明貝塚を末永く保存・活用するため、公有地化に先立つ関係法令手続、公共施設での展示、国史跡の貝塚を有する県内3市と合同の展示・動画配信によるシンポジウム、小学校7校での出張授業、包括的連携協定を締結している大学機関とのICTを活用した鑑賞システム研究を実施した。文化遺産の調査として、開発に先立つ埋蔵文化財の確認調査48件、個人住宅建築等に伴う発掘調査3件、歴史的建造物の調査1件を実施したほか、無形民俗文化財保持団体2団体の後継者養成事業、有形文化財（建造物）2件の防災設備保守点検に対して補助金を交付した。
- 市史編さん事業では、「第2次春日部市市史編さん事業計画」に基づき、自然誌編刊行に向けた調査を継続した。また、保存年限を経過した公文書のうち、歴史資料として重要な公文書の移管を受け、目録を作成した。
- 埋蔵文化財発掘調査受託事業では、民間開発に伴う発掘調査2件を受託し、記録保存として発掘調査報告書を刊行した。
- 郷土資料館では、4回の企画展示を実施した。夏季展示では、「桐のまち春日部」と題し、春日部の桐産業について紹介した。郷土資料館の来館者数は5,721人、講座等の参加者・利用者は1,124人を数えた。昨年度に引き続き実施した「でばりい資料館」は、新型コロナウイルス感染症の影響でやむを得ず中止した期間もあったが、2校2件、計140人を対象に実施した。

今後の課題

- 史跡神明貝塚を後世へ末永く保存し活用するため、保存活用計画に基づき、公有地化の推進、巡回展示やシンポジウム等の普及啓発事業、史跡現地での仮想現実や拡張現実などICTを活用した鑑賞システムの研究を継続する必要がある。また、令和5年度の文化庁の認定に向け、令和4年度中に文化財保存活用地域計画案を確定させる必要がある。
- 市史の編さんについては、市の発展と共に市の歴史は継続するといった基本理念の下、第2次春日部市市史編さん事業計画に基づき、自然誌編刊行に向けた調査・執筆、地域資料の収集・整理・保存を促進する必要がある。
- 郷土資料館については、展示の更新の検討、企画展示の充実及び市民や児童生徒への学習支援活動の充実が求められている。また、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、ホームページやブログの充実などICTを活用した多様なニーズに対応する工夫が求められている。
- 現在、各種文化財や市史資料、郷土資料などが公共施設や学校での分散管理を余儀なくされており、資料の一元化と適正な保管や有効的な公開活用を進める必要がある。

評価

文化財保存活用地域計画の策定に着手したこと、また、「史跡神明貝塚保存活用計画」が認定されたこと、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めた上で、社会教育施設等における展示、他市と合同の展示・シンポジウム、講師派遣など、史跡の魅力を市の内外に周知した取組は評価できる。今後は、史跡の確実な保存と効果的な周知のため、公有地化の推進や普及啓発事業の継続、鑑賞システムの研究の継続に努めたい。

「第2次春日部市市史編さん事業計画」に基づく、自然誌編刊行に向けた調査・執筆、歴史的公文書を含む地域資料の収集・整理・保存の計画的な継続に努めたい。

郷土資料館については、春日部市の特産品である桐タンス・桐箱の歴史を紹介する企画展示を開催したことは、市民や児童生徒の学習意欲を高めたと評価できる。博学連携の促進のため、コロナ禍における社会科郷土学習の取組の一つとして実施している「でばりい資料館」についても、郷土資料館への団体見学とあわせて、特色ある学習機会の場として、更なる活用を進めていきたい。

各種郷土資料の適切な管理、保存に供する収蔵施設については、一元的な管理を実現するため、公共施設の管理・運営に関わる各部署と連携しながら施設の確保に努めていただき、その積極的な公開と活用を図るための施設として整備を進め、さらなる市民への情報提供の充実と郷土愛の醸成に努めたい。

※各事務事業の実績

事務事業	令和3年度実績 (事業費・事業の内容)	担当課								
文化財保護事業	<p>16,360千円</p> <ol style="list-style-type: none"> 文化財保護審議会（2回開催） 文化財の指定や保護保存等を審議する文化財保護審議会を開催し、「木造小島庄右衛門正重坐像」を、新たに市の有形文化財に指定した。 文化財保存活用地域計画協議会（3回開催） 地域計画の内容について協議を行い、計画案を作成した。 普及啓発事業 <ul style="list-style-type: none"> オンライン土器作り教室（42人） 文化財等解説板設置（水角神社の富士塚） 文化財所有者への補助事業 所有者等が行う無形民俗文化財の後継者養成事業2件、有形文化財の防災設備保守点検2件に対し、補助金を交付した。 埋蔵文化財調査 開発行為に先立つ埋蔵文化財の確認調査を通年実施し、市内遺跡の保護保存を継続した。（照会98件、確認調査48件、個人住宅建築に先立つ発掘調査3件）を実施した。 史跡神明貝塚の保存・活用 史跡を確実に保存し、末永く活用、整備するための基本方針である史跡神明貝塚保存活用計画が令和3年11月に文化庁長官より認定された。また、史跡の特徴や価値を周知するための普及啓発事業等を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> 巡回展示（4か所） 小学校等出張授業（7校） 県内3市との合同展示 動画配信によるシンポジウム 鑑賞システムの研究 <p>【第2次総合振興計画前期基本計画の成果指標における目標及び経過】</p> <table border="1" data-bbox="391 1272 1252 1377"> <thead> <tr> <th>施策の成果指標</th> <th>令和2年度末 実績</th> <th>令和3年度末 実績</th> <th>基本計画 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普及啓発事業の満足度</td> <td>93.4%</td> <td>92.6%</td> <td>86.0%</td> </tr> </tbody> </table>	施策の成果指標	令和2年度末 実績	令和3年度末 実績	基本計画 目標値	普及啓発事業の満足度	93.4%	92.6%	86.0%	文化財保護課
施策の成果指標	令和2年度末 実績	令和3年度末 実績	基本計画 目標値							
普及啓発事業の満足度	93.4%	92.6%	86.0%							
市史編さん事業	<p>1,552千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 市史編さん委員会（1回開催） 市史編集会議（2回開催） <p>市史編さん事業では、「第2次春日部市市史編さん事業計画」に基づき、自然誌部会の調査を実施した。 歴史資料として重要な公文書等の収集、整理及び保存を行い、歴史資料の散逸防止を継続し、目録を作成した。 『新編 図録 春日部の歴史』を、市役所、教育センター、庄和総合支所、道の駅「庄和」の市内4か所で頒布した。 ・広報かすかべに「かすかべ今昔絵巻」を連載し、市の歴史を紹介した。</p>	文化財保護課								

※各事務事業の実績

事務事業	令和3年度実績 (事業費・事業の内容)	担当課								
郷土資料館 運営事業	<p>7,720千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度年間入館者数 5,721人（令和2年度 3,125人） ・春季展示（5/18～7/7・908人） ・夏季展示（7/20～9/5・950人） ・夏季展示記念講演会（8/28・29人） ・展示ミュージアムトーク（16回・延111人） ・展示解説講座（2回・延50人） ・小学校地域学習展（10/5～2/27・2,246人） ・体験講座（4回・延86人） ・体験ワークショップ（12回・延116人） ・古文書講座（10回・延136人） ・考古学講座（2回・延57人） ・歴史文化講演会（1回・40人） ・出前講座・講師依頼（15回・延359人） ・一般団体見学（43件・512人） ・観光30件390人・デイサービス10件90人・その他3件32人 ・小・中学校団体見学（7校・540人）・資料受け入れ（29件） ・でばりい資料館（2校2件・140人） ・燻蒸器修繕 ・郷土資料館設置の燻蒸器のポンプ及び電磁接触器の不良のため、部品を交換した。 ・小学校郷土資料室の整備 ・展示会の開催及び講座・講演会の実施を通じて、広く市民一般へ郷土「春日部」の歴史・文化を紹介した。あわせて、郷土資料の調査・収集を行い、資料の整理・仮目録作成を進めた。 <p>【第2次総合振興計画前期基本計画の成果指標における目標及び経過】</p> <table border="1" data-bbox="392 1272 1254 1379"> <thead> <tr> <th>施策の成果指標</th> <th>令和2年度末 実績</th> <th>令和3年度末 実績</th> <th>基本計画 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>郷土資料館の利用者数</td> <td>4,318人</td> <td>6,845人</td> <td>13,500人</td> </tr> </tbody> </table>	施策の成果指標	令和2年度末 実績	令和3年度末 実績	基本計画 目標値	郷土資料館の利用者数	4,318人	6,845人	13,500人	文化財保護課
施策の成果指標	令和2年度末 実績	令和3年度末 実績	基本計画 目標値							
郷土資料館の利用者数	4,318人	6,845人	13,500人							
埋蔵文化財発 掘調査受託事 業	<p>324千円</p> <p>西金野井地内の区画整理及び米島地内の分譲住宅建築に先立つ埋蔵文化財の整理調査2件を受託し、記録保存を進めた。</p>	文化財保護課								

基本目標	3 市民が主役となって活躍し、生きがいを持てるまち
政策	5. スポーツ・レクリエーションを楽しめるまちをつくる
施策	1. スポーツ・レクリエーション活動の推進

令和3年度の主な取組

- 市民全般にわたる心身の健康保持・増進とスポーツ・レクリエーション活動の振興を目的とし、多世代に対応した各種スポーツ教室の開催と世代・種目・技術レベルの多様性に対応する「総合型地域スポーツクラブ」の育成に向けて、市民への啓発と調査研究を推進するとともに、指導者の育成と資質の向上を図るため、様々な事業を展開した。その中で、新型コロナウイルス感染症の影響により、一部の事業が中止となったが、実施可能な事業を検討し、新型コロナウイルス感染症対策を十分に講じ、参加者が安心・安全に参加できるイベントを開催した。
 - ・定員や種目など実施方法を検討し、「楽しく軽スポーツ体験教室」、「健康いっぱい球技教室」、「楽しくスポーツ体験教室」、「健康エアロビクス&いろいろエクササイズ教室」、「親子スポーツ教室(初回のみ実施)」の5教室を実施した。
 - ・ニュースポーツの普及として「健康づくりのつどい」、地域スポーツの推進として「地域巡回スポーツ教室」を実施した。(まん延防止等重点措置の実施期間と重なった時期を除く。)
 - ・春日部市発祥の「フラバレーボール」を広く周知するため、広報かすかべ、HPでの紹介、出前講座での指導を実施した。
 - ・軽スポーツやパラリンピックの種目の普及・啓発を図るため、新たに市内小・中・義務教育学校の特別支援学級に在籍する児童・生徒を対象とした出張授業を実施した。
 - ・「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」のアフターイベントとして、埼玉県と連携を図り、聖火リレートーチ展示をウイング・ハット春日部において実施した。
 - ・総合型地域スポーツクラブへの支援として、育成中のクラブに対する情報提供や指導者派遣等を行った。
 - ・スポーツ団体等への支援として、スポーツ協会、レクリエーション協会、スポーツ少年団、スポーツ推進委員協議会へ補助金を交付した。
- 【参考：中止となった事業】
 - ・イベントや大会
 - 健康スポ・レクフェスタ、春日部大風マラソン大会、市民体育祭（地区大会）
 - ・民間等プール利用事業
 - ・小学校のプール開放
- 体育施設にかかる修繕については、利用者の安心・安全を最優先事項としており、市で実施した件数は庄和体育館空調設備修繕や庄和体育館受水槽維持修繕、大沼野球場電気設備維持修繕などの15件（前年度12件）を行った。

また、有料体育施設の100万円未満の修繕業務は指定管理者が実施しており、今年度は278件（前年度281件）を実施した。
- 「総合体育施設の段階的な整備」については、事業用地の一部（812㎡）を取得した。

また、令和3年6月には、市全域における体育施設のあり方やウイング・ハット春日部周辺を新たなスポーツ・レクリエーション活動拠点として整備することを目的に「春日部市スポーツ施設マネジメント計画」及び「春日部市総合体育施設整備基本計画」を策定した。

今後の課題

- 新型コロナウイルス感染症対策を講じ、参加するすべての方が、安心・安全に参加できる「スポーツ・レクリエーションの推進」を行う必要がある。
- 多様化するスポーツ・レクリエーション活動に対する市民のニーズや運動に対する意識の高まりがある中で、「いつでも・どこでも・いつまでも」スポーツ・レクリエーション活動に安心・安全に参加できる機会や場の提供を図る必要がある。
- スポーツへの関わり方が「する」、「みる」、「ささえる」と多様化する中、各世代のライフステージに合わせたスポーツ環境を整備するとともに、市民のニーズに即したスポーツ教室や体力づくり事業を実施する必要がある。
- 多様なレベルで楽しむことができるスポーツ・レクリエーション活動を普及し、市民の交流機会の拡大を推進するとともに、創意工夫により充実させた、さまざまなスポーツイベントの開催を奨励する必要がある。
- 世代、性別、障害の有無を問わず、だれもが参加して楽しめるスポーツイベントを支援し、地域にねざした生涯スポーツを推進していく必要がある。
- 従来のスポーツ団体（クラブ）に加え、地域住民が主体的にクラブの指導や運営に参画し、地域のだれもが、継続的にスポーツに親しむことができる「総合型地域スポーツクラブ」の設立と、市民への周知や支援策の研究・検討を進める必要がある。
- 市民体育祭については、より多くの市民が安心して参加できるように、新型コロナウイルス感染症対策を十分に講じ、創意工夫した種目の新設や健康増進等にかかる市民団体の発表の場の設定、地域コミュニティの推進にかかる種目の提供等を継続する必要がある。
- 市のスポーツ振興の推進役であるスポーツ推進委員の確保が必要である。
- スポーツ・レクリエーション活動における安全・救急対策を関係機関の協力を得ながら充実させるとともに、対応手順をマニュアル化し、緊急時の対処に備える必要がある。
- 体育施設の利用者数は、新型コロナウイルス感染症の影響による休館等の措置により減少した令和2年度と比較し、大幅に増加した。また、建設から相当年数を経過した屋内外体育施設や体育設備品の老朽化に伴い、体育施設修繕や体育設備品の買い替えについての要望が多く寄せられている。
これまで、安全性の確保を優先に部分補修等を行ってきたが、施設によっては大規模な改修等が必要であるため、体育施設の安全かつ有効な利用促進をより図っていく必要がある。
- 指定管理者による体育施設の管理運営が適切になされるよう、継続的な監視、密接な連絡と指導を今後も行う必要がある。
- 体育施設の維持管理及び総合体育施設（ウイング・ハット春日部周辺）の計画的な整備を推進する必要がある。
- 無料体育施設の管理については、利用者が安心・安全に利用できるように、適切に整備を促進していく必要がある。

評価

スポーツ・レクリエーション活動に係る多種多様な市民ニーズを踏まえ、市民が参加しやすい事業を展開していることは評価できる。

その中で、今後、事業実施にあたっては、コロナ禍において市民が安心・安全に参加できるように、しっかりとした新型コロナウイルス感染症対策を講じること。また、引き続き、市民が「する」、「みる」、「ささえる」など、様々なスポーツとの関わり方、楽しみ方を通して、味わうことができる「スポーツの感動」を多くの人々に広げ、スポーツ活動への参加意欲の喚起に努めたい。

今後とも、市民のスポーツ・レクリエーション活動を支援する体制づくりに積極的に取り組み、市民の健康づくりに資するよう、より一層啓発的な事業の推進に努めたい。

体育施設については、新型コロナウイルス感染症対策として、スポーツ庁の「社会体育施設の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」や各競技団体より発出されているガイドラインを遵守した管理・運営をしていただくとともに、体育施設の老朽化が進んでいる状況から、安全性を最優先として、指定管理者と連携を図り、計画的な整備を行いたい。

総合体育施設（ウイング・ハット春日部周辺）の段階的な整備を進めるうえで、引き続き用地取得について計画的に行いたい。

体育施設の整備については、利用者の安心・安全に配慮し、だれもが安心して気軽に運動ができる施設としたい。

※各事務事業の実績

事務事業	令和3年度実績 (事業費・事業の内容)	担当課												
<p>体育総務事務</p>	<p>3,730千円</p> <p>スポーツ推進審議会(3回)、スポーツ教室(5教室)、地域巡回スポーツ教室(6地区)、健康づくりのつどい(7地区)、市民体育祭(13種目別大会)を開催し、市民への多種多様なスポーツ・レクリエーション活動の普及・振興を図った。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症の影響により中止 地域巡回スポーツ教室(1地区)、市民体育祭(8地区大会、28種目別大会)、健康スポ・レクフェスタ2021</p> <p>【第2次総合振興計画前期基本計画の成果指標における目標及び経過】</p> <table border="1" data-bbox="403 622 1238 779"> <thead> <tr> <th>施策の成果指標</th> <th>令和2年度末実績</th> <th>令和3年度末実績</th> <th>基本計画目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スポーツ教室やイベントの満足度</td> <td>97.9%</td> <td>78.8%</td> <td>75.8%</td> </tr> </tbody> </table>	施策の成果指標	令和2年度末実績	令和3年度末実績	基本計画目標値	スポーツ教室やイベントの満足度	97.9%	78.8%	75.8%	<p>スポーツ推進課</p>				
施策の成果指標	令和2年度末実績	令和3年度末実績	基本計画目標値											
スポーツ教室やイベントの満足度	97.9%	78.8%	75.8%											
<p>スポーツ協会補助金</p>	<p>3,008千円</p> <p>スポーツ協会加盟団体の組織育成と活動への助成、各種競技会、市民体育祭種目別大会、春日部市スポーツ賞表彰式、研修会を開催するなど、市のスポーツ振興策の推進に重要な役割を担っているスポーツ協会を支援することにより、市の生涯スポーツの普及・振興を図った。</p> <p>特に、春日部市スポーツ賞は、市内在住・在学・在勤の方々を対象に市のスポーツ振興・発展に貢献し、その功績顕著な方及びスポーツ界で優秀な成績を収めたものに対し、その栄誉を顕彰することを目的として授与している。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症の影響により中止 春日部市スポーツ賞表彰式</p> <p>【春日部市スポーツ賞表彰者数】</p> <table border="1" data-bbox="403 1294 1238 1451"> <thead> <tr> <th></th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> <th>3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スポーツ賞表彰者</td> <td>46団体 396人</td> <td>29団体 320人</td> <td>36団体 295人</td> <td>21団体 167人</td> <td>20団体 193人</td> </tr> </tbody> </table>		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	スポーツ賞表彰者	46団体 396人	29団体 320人	36団体 295人	21団体 167人	20団体 193人	<p>スポーツ推進課</p>
	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度									
スポーツ賞表彰者	46団体 396人	29団体 320人	36団体 295人	21団体 167人	20団体 193人									
<p>スポーツ推進委員協議会補助金</p>	<p>425千円</p> <p>役員会(5回)、企画委員会(5回)、各専門部会会議(9回)を実施し、市のスポーツ振興策の推進役として、スポーツの推進のための事業に係る連絡調整及び指導者としての資質の向上を図った。また、スポーツ教室・健康づくりのつどい・地域巡回スポーツ教室等で、市民に対するスポーツの実技の指導その他スポーツに関する指導及び助言を充実させた。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症の影響により中止 親睦交流会(1回)、現地研修会(1回)、実技研修会(1回)</p>	<p>スポーツ推進課</p>												

※各事務事業の実績

事務事業	令和3年度実績 (事業費・事業の内容)	担当課												
レクリエーション協会補助金	<p>2,615千円</p> <p>各種大会、市民体育祭種目別大会、リーダー研修会、市レクリエーション大会を開催するなど、市のスポーツ振興策の推進に重要な役割を担っているレクリエーション協会を支援することにより、市民へのレクリエーション活動の普及と生活文化の向上並びに明るい地域社会づくりの推進を図った。</p> <p>令和3年度 事業数 112事業、参加人数 3,469人 (令和2年度 事業数69事業、参加人数1,641人)</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響により中止 市レクリエーション大会 	スポーツ推進課												
スポーツ少年団補助金	<p>1,677千円</p> <p>各種研修会、部会別の種目別大会、市民体育祭種目別大会、運動適性テスト、親子スポーツのつどい、ミニ駅伝大会を開催するなど、市のスポーツ振興策の推進に重要な役割を担っているスポーツ少年団を支援することにより、スポーツを通じた青少年の健全育成を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響により中止 親子スポーツのつどい、ミニ駅伝大会 <p>【親子スポーツのつどい参加者数】</p> <table border="1" data-bbox="403 1135 1240 1238"> <thead> <tr> <th></th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> <th>3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数</td> <td>1,458人</td> <td>800人</td> <td>1,161人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> </tr> </tbody> </table>		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	参加者数	1,458人	800人	1,161人	0人	0人	スポーツ推進課
	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度									
参加者数	1,458人	800人	1,161人	0人	0人									
大風マラソン大会実施事業	<p>0千円</p> <p>全国へ「大風あげ」を周知するとともに、競技役員を体育団体や市民より募り、市内におけるスポーツ振興とボランティア意識の醸成を図ることを目的に開催している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響により中止 <p>【大風マラソン大会 ランナーエントリー数】</p> <table border="1" data-bbox="403 1594 1240 1749"> <thead> <tr> <th></th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> <th>3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ランナーエントリー数</td> <td>9,783人</td> <td>10,413人</td> <td>10,779人</td> <td>8,577人</td> <td>0人</td> </tr> </tbody> </table>		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	ランナーエントリー数	9,783人	10,413人	10,779人	8,577人	0人	スポーツ推進課
	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度									
ランナーエントリー数	9,783人	10,413人	10,779人	8,577人	0人									
民間等プール利用事業	<p>0千円</p> <p>市と利用に関する協定を締結した民間等プールを利用する市民に対し、民間等プール利用料を助成することにより、市民にプール利用の機会を提供し、市民の健康増進及び体力の向上の促進を図ることを目的に実施している。</p> <p>令和3年度 延べ利用人数 0人 (令和2年度 延べ利用人数 0人)</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響により中止 	スポーツ推進課												

※各事務事業の実績

事務事業	令和3年度実績 (事業費・事業の内容)	担当課																																				
小中学校体育施設開放事業	<p>1,349千円</p> <p>市の生涯スポーツの普及・推進及び地域コミュニティの活性化を図るため、小中学校体育施設（体育館、校庭、プール）について、学校教育に支障のない範囲で開放を行った。 特に学校プール開放は、主に小学生の水泳活動及び親子のコミュニケーションの場の提供を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響により中止 学校プール開放 <p>【体育施設開放状況】</p> <table border="1" data-bbox="405 622 1238 1182"> <thead> <tr> <th></th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> <th>3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>校庭・体育館 利用団体数</td> <td>8,437 団体</td> <td>8,164 団体</td> <td>7,294 団体</td> <td>3,767 団体</td> <td>5,455 団体</td> </tr> <tr> <td>校庭・体育館 利用人数</td> <td>265,650 人</td> <td>250,708 人</td> <td>201,607 人</td> <td>100,975 人</td> <td>146,974 人</td> </tr> <tr> <td>夜間照明施設 利用回数</td> <td>700 回</td> <td>695 回</td> <td>626 回</td> <td>477 回</td> <td>463 回</td> </tr> <tr> <td>夜間照明施設 利用人数</td> <td>42,439 人</td> <td>41,035 人</td> <td>35,842 人</td> <td>26,941 人</td> <td>28,967 人</td> </tr> <tr> <td>学校プール開放 利用人数</td> <td>1,991 人</td> <td>1,787 人</td> <td>1,704 人</td> <td>0 人</td> <td>0 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※夜間照明施設の利用回数および利用人数について、決算時の数値集計方法に変更したため、過去の数値についても同様の集計方法に変更。</p>		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	校庭・体育館 利用団体数	8,437 団体	8,164 団体	7,294 団体	3,767 団体	5,455 団体	校庭・体育館 利用人数	265,650 人	250,708 人	201,607 人	100,975 人	146,974 人	夜間照明施設 利用回数	700 回	695 回	626 回	477 回	463 回	夜間照明施設 利用人数	42,439 人	41,035 人	35,842 人	26,941 人	28,967 人	学校プール開放 利用人数	1,991 人	1,787 人	1,704 人	0 人	0 人	スポーツ推進課
	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度																																	
校庭・体育館 利用団体数	8,437 団体	8,164 団体	7,294 団体	3,767 団体	5,455 団体																																	
校庭・体育館 利用人数	265,650 人	250,708 人	201,607 人	100,975 人	146,974 人																																	
夜間照明施設 利用回数	700 回	695 回	626 回	477 回	463 回																																	
夜間照明施設 利用人数	42,439 人	41,035 人	35,842 人	26,941 人	28,967 人																																	
学校プール開放 利用人数	1,991 人	1,787 人	1,704 人	0 人	0 人																																	
体育施設運営事業	<p>354,199千円</p> <p>体育施設指定管理委託（190,672千円）、体育施設修繕15件（63,776千円）、体育施設除草業務3件（22,678千円）等を実施し、体育施設の管理、運営を行った。</p> <p>【第2次総合振興計画前期基本計画の成果指標における目標及び経過】</p> <table border="1" data-bbox="405 1541 1238 1644"> <thead> <tr> <th>施策の成果指標</th> <th>令和2年度末 実績</th> <th>令和3年度末 実績</th> <th>基本計画 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市の有料体育施設の満足度</td> <td>90.9%</td> <td>93.4%</td> <td>98.1%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【市の体育施設の延べ利用者数】</p> <table border="1" data-bbox="405 1742 1082 1845"> <thead> <tr> <th>施策の成果指標</th> <th>令和2年度末 実績</th> <th>令和3年度末 実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市の体育施設の延べ利用者数</td> <td>522,021人</td> <td>771,765人</td> </tr> </tbody> </table>	施策の成果指標	令和2年度末 実績	令和3年度末 実績	基本計画 目標値	市の有料体育施設の満足度	90.9%	93.4%	98.1%	施策の成果指標	令和2年度末 実績	令和3年度末 実績	市の体育施設の延べ利用者数	522,021人	771,765人	スポーツ推進課																						
施策の成果指標	令和2年度末 実績	令和3年度末 実績	基本計画 目標値																																			
市の有料体育施設の満足度	90.9%	93.4%	98.1%																																			
施策の成果指標	令和2年度末 実績	令和3年度末 実績																																				
市の体育施設の延べ利用者数	522,021人	771,765人																																				

学識経験者による意見

IV 学識経験者による意見 令和4年度（令和3年度対象）

教育委員会の点検及び評価を行うにあたって、客観性・透明性を確保するため、点検評価の結果等について、学識経験者3人をもって組織する春日部市教育委員会事務評価委員会から、次のとおり、ご意見をいただいた。

1 教育委員会の活動

- ・令和2年度の対応を踏まえ、新型コロナウイルス感染症拡大防止に必要な対策を講じながら、教育委員による各行事への参加や、対面による定例教育委員会会議を月1回、総合教育会議を年2回開催し、円滑に教育行政を進めてきたことは評価できる。

2 教育委員会が管理・執行する事務

- ・議案等が、法令及び規則に則って適切に付議され、遺漏なく審議されたことは評価できる。今後も継続して取り組んでいただきたい。
- ・教育を取り巻く環境の変化の対応について、県営プール補助方式、春日部市AI型ドリルソフト検討委員会要綱の制定等、模索・検討されている様子が伺える。今後に期待したい。

3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務

①学校教育について

- ・新たな学習指導のあり方について、GIGAスクールでのICT活用が進んでいることは評価できる。令和の日本型学校教育として、個別最適な学びや協働的な学びを、新たな学習指導のあり方として、学校現場や研究委嘱の中で、更に進めていただきたい。
- ・教育委員会や各学校が令和2年度の成果と課題を踏まえ、新型コロナウイルスの感染状況を見極め、新型コロナウイルス感染症拡大防止に必要な対策を講じながら、修学旅行や林間学校、体育祭や運動会などの学校行事をはじめ日常の教育活動を、保護者の協力を得て実施し、児童生徒の学びを継続してきたことは評価できる。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮しながら、学校の工夫や新たな学習指導の在り方が問われる中、地域の教育力を積極的に活用することは有意義である。地域に根ざした学校づくりを今後も更に図ってほしい。
- ・中学生社会体験チャレンジ事業では、市内約400カ所の事業所での体験を行っているが、令和3年度は中止せざるを得なかったことに関連して、次回以降は、第一次産業についても社会体験の対象として検討していただきたい。
- ・教育相談センターの相談体制について、教育委員会事務局だけでは対応が難しい実状も多々あるかと思う。スクールソーシャルワーカーなどを始めとして、市長部局や関

係課とも連携しながら、引き続き教育相談にも注力していただきたい。

- ・教育相談センター事業の特別支援学級設置率が令和3年度に100%を達成したことは、これまで春日部市教育委員会が特別支援教育に力を注いできた大きな成果と評価できる。今後も特別支援教育の一層の充実を期待したい。
- ・いじめや不登校など、学校生活の不安や悩みの解消に向け、臨床心理士や学校心理士などの専門家を含む「こころのサポートチーム」を組織し、学校訪問を実施するなど相談体制を拡充し、問題の未然防止や早期発見を図ってきたことは評価できる。今後も積極的な学校訪問をお願いしたい。
- ・ヤングケアラーについては、マスコミ等で取り上げられることもあり、近年関心が高まっている。なかなか子ども達の心の声を聞くことは難しいと思うが、教育委員会が関心を持つことからスタートできるものと思う。少しでも子ども達に寄り添うことの出来る市であると良いと思う。
- ・小中学校の給食運営事業、アレルギー対応検討部会については、市特有の取組だと捉えている。こうした取り組みがあることによって、学校側の取組や、担任の先生の気づきにもつながると考えられるため、継続して実施をしていただきたい。
- ・学校選択制度と小規模特認校制度等により、子どもや保護者のニーズに応じた就学環境も整えている点については評価できる。
- ・国の補助事業を活用し、児童生徒及び学校に関わる方々の安心安全を最優先に考えながら、「消毒液や非接触型体温計等の保健衛生用品」及び教室における感染防止対策として「サーキュレーター、空気清浄機等の備品」を購入し、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の充実に努めてきたことは評価できる。
- ・特別教室等にもエアコンの整備が進められ学習環境が改善、整備され児童生徒の健康に配慮したものとなっていることは評価できる。今後も継続して未設置の学校への設置を進めていただきたい。また、保健指導などをとおして児童生徒の熱中症予防に更に努めていただきたい。
- ・GIGA スクール構想の推進に向けて、高速大容量の校内ネットワーク環境が整備され、タブレット端末等を活用したオンラインによる授業や朝の会、始業式、「春日部メソッド実践発表会」などが実践されていることは、評価できる。今後も視聴覚センターの機能を活用し、教職員の研修を始めとするICT教育の推進・充実を期待したい。
- ・市独自の子育て支援策として経済的な負担を軽減し、子育て環境のさらなる充実を図るため、新たに第3子以降の児童生徒の学校給食費を全額補助したことは、意義ある制度である。今後も経済的な負担のある家庭に対して、可能な支援をお願いしたい。
- ・学校図書館支援員の配置は、子ども達の読書に対する興味を持たれるものと期待できる。

②社会教育について

- ・ 青少年の地域活動について、中学生を中心としたボランティア手帳の配布は、社会貢献活動促進のための、市特有の取組として評価できる。中学生がボランティア活動を自主的に行うことは難しいと思うが、学校や公民館などが中心となって、子ども達のボランティア活動が進んでいくよう期待したい。
- ・ 「放課後子ども教室推進事業」については、令和2年度の成果と課題を踏まえ、児童と運営スタッフの安心安全を最優先に考え、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために必要な対策を講じ、8箇所で開催できたことは評価できる。今後も必要な感染防止対策を講じて、実施可能な方法を模索、検討していただきたい。
- ・ 人権に関わる立場の方々について、昨今では「LGBTQ」についても関心が高まっているため、市の対応や県の動向などを踏まえて引き続き適切に対応していただきたい。
- ・ 交付金を活用し、市内全ての公民館の手洗い場の自動水栓化や空気清浄機の設置、Wi-Fi環境を整備することにより新型コロナウイルス感染症防止対策に努め、市民の安心安全を最優先に考えながら公民館事業を推進してきたことは評価できる。
- ・ 新型コロナウイルスへの感染が心配な市民が心配せずに読書に親しめるオンラインイベントや図書館の電子書籍サービス「かすかべ電子図書館」の拡充は、評価できる。ホームページ上には「分類」「新着資料」「ランキング」「特集」等のタグもあり親しみやすい。登録方法を含め更に利用しやすい工夫を期待したい。
- ・ 令和2年度の経験や成果と課題を十分に踏まえ新型コロナウイルス感染症防止に必要な対策を講じ、オンラインも含め創意工夫を凝らしながら「市展」をはじめとする様々な社会教育事業を開催してきたことは評価できる。
- ・ 国史跡となった神明貝塚の保存と活用の方針となる「史跡 神明貝塚保存活用計画」が個別の計画では県内で初めて文化庁から認定を受けたことは、これまでの教育委員会の取組の成果と考える。今後も、策定された計画に沿いながら史跡のもつ価値や特徴を市内外、子どもから大人まで広く周知するための様々な取組を期待したい。
- ・ スポーツ・レクリエーション活動の場の提供について、「いつでも・どこでも・いつまでも」というフレーズがあるが、ウィズコロナのニューノーマルな社会の中では、安全ということも意識されると考えている。引き続き、安全に配慮した事業展開をお願いしたい。

4 全体評価

- ・ 令和2年度に得られたノウハウを活かし、学校教育、社会教育共にオンライン等を活用して事業実施に努めたことは評価できる。また、コロナ禍で中止や延期となっていた事業を工夫して実施したことについて、春日部市の子ども達や教育に対する姿勢が見て取れる。今後についても、ウィズコロナの中で得た手法、新たな課題を精査し、引き続き春日部市の教育活動の推進に努めていただきたい。
- ・ 令和3年度は、令和2年度を踏まえ、教育委員会が学校教育、社会教育を問わずに新

型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底しながら、オンラインも含め実施可能な形態などを工夫して事業に取り組んできたことは評価できる。今後も、一層の充実を期待したい。

- 新型コロナウイルス感染症のこともあり、予算の枠もあり、限られた中での事業を行うことは、本当に工夫を要することだと思う。報告書を拝見して、少しでもよりよいものとなるよう努力していることが見受けられる。今後も期待したい。

春日部市教育委員会事務評価委員会

委員長 濱本 一

委員長職務代理者 金井 俊二

委員 鈴木 静江

春日部市民憲章

わたしたちのまち春日部は 古利根川と江戸川が流れ
豊かな自然のなかで 伝統 文化 産業を育んできた歴史のあるまちです

わたしたちは この先の時代に想いを馳せ
だれもが住み良い 魅力あるまちを目指して
ここに 市民憲章を定めます

- 一 環境にやさしく かけがえのない自然を守りましょう
- 一 心と体を健やかに 良識ある行動を心がけましょう
- 一 お互いを尊重し ともに助け合い 心かよう信頼を築きましょう
- 一 伝統と文化を大切にし 次の世代に引き継ぎましょう
- 一 広い視野で世界に学び 平和で夢のある未来をつくりましょう

そして
このまちで
ともに生きましょう

(令和3年1月1日制定)

令和4年度 教育委員会点検・評価報告書

発行 令和4年8月
編集発行 春日部市教育委員会
春日部市粕壁東三丁目2番15号
電話 048-763-2443 (代表)